### ****1. laks /** 泻 **/****

* 選定理由:
  + 「腹泻(腹瀉)」の「泻」は、中国語で「泻(瀉)」＝「下す・下痢する」の意味をもち、エスペラントの「laks (下痢・ゆるい)」に相応。
  + 簡体字「泻」は画数が比較的少なく、日本人にも「泄(瀉)」という字形から「下痢」「泄す(もらす)」といった意味を連想しやすい。
* 学習コスト:
  + 単一字かつ他の語根(“放出”など)にも転用しやすい可能性があるため、学習コストは低め。

### 2. dispepsi / 消化不良 /

* 選定理由:
  + 中国語で「消化不良」は「dyspepsia/indigestion」に最も相当する一般的な表現。
  + 「消」「化」「不」「良」いずれもよく使われる基本漢字。
* 学習コスト:
  + 4文字だが、どれも頻出漢字なので比較的負担は小さい。

### 3. marasm / 消瘦 /

* 選定理由:
  + 「marasm」は「衰弱・消耗・痩せ衰え」のニュアンス。
  + 中国語では「消瘦」が「やつれる・痩せる」に近い意味を持ち、医学的に「衰弱・悪液質」のイメージにも通じる。
  + 「消」は先に(2)でも使用しており、再利用可能。
* 学習コスト:
  + 新出は「瘦」のみで、こちらも比較的基本的な字。

### 4. letargi / 昏睡 /

* 選定理由:
  + 「letargi」は「昏睡・昏々とした状態・ひどい倦怠感」を表し、中国語の「昏睡」は深い意識障害・強い眠気に相当。
* 学習コスト:
  + 2文字だが、いずれも比較的よく見かける字(「昏迷」「睡眠」など)。

### 5. fiask / 失败 /

* 選定理由:
  + 「fiask」は「大失敗/惨敗」を意味し、中国語の「失败」が最も直截的。
  + 「失」と「败」は今後も「失う」「敗北」などで使い回しが利く。
* 学習コスト:
  + 「失」は後述(10)「perd」にも再利用予定。

### 6. mis / 错 /

* 選定理由:
  + エスペラントの接頭辞「mis-」は「誤り・間違っている」の意。
  + 中国語で「错误(錯誤)」の「错」を用いれば「誤り/ミス」の概念を1字で担保できる。
* 学習コスト:
  + よく使われる常用字のため、認知コストは比較的低い。

### 7. erar / 错 /

* 選定理由:
  + 「erar」は「(誤る)・間違う」を意味し、上記「mis」と同様「错」を再利用し、学習負担を軽減。
* 学習コスト:
  + 同じ漢字の割当(上付き文字等で区別予定)なので、追加負担なし。

### 8. deficit / 赤字 /

* 選定理由:
  + 「deficit」は財政や商業上の「赤字」にもっとも近い。
  + 中国語でも「赤字」(chīzì) は標準的な表現。
* 学習コスト:
  + 「赤」「字」ともに基本的で、日本人にも意味が直感しやすい。

### 9. mank / 缺 /

* 選定理由:
  + 「mank」は「不足している・欠けている」の意。
  + 中国語の「缺」は「欠乏」「不足」を示し、1字で比較的汎用性が高い。
* 学習コスト:
  + 単一文字かつ使用頻度も高い。

### 10. perd / 失 /

* 選定理由:
  + 「perd」は「失う」を意味し、中国語の「失(去)」が最もシンプル。
  + 既に(5)で「失败」の構成字として「失」を登場させているため再利用可。
* 学習コスト:
  + 追加の新出字なし。

### 11. pesimism / 悲观 /

* 選定理由:
  + 「pesimism」は「悲観主義・悲観論」。中国語で「悲观(主义)」が一般的。
  + 4文字「悲观主义」でもよいが、なるべく字数を減らし「悲观」(悲観的)という形で対応。
* 学習コスト:
  + 新出「悲」「观」だが、いずれも常用で意味も取りやすい。

### 12. pesimist / 悲观者 /

* 選定理由:
  + 「pesimist」は「悲観論者」。上記「悲观」に「者」を付し、「～する人」という意味を簡潔に示す。
* 学習コスト:
  + 新出は「者」1文字だけ。

### 13. sentimental / 感伤 /

* 選定理由:
  + 「sentimental」は「感傷的・センチメンタル」。中国語では「感伤(的)」が代表的。
* 学習コスト:
  + 「感」「伤」はどちらも常用語彙で比較的イメージしやすい。

### 14. nostalgi / 怀旧 /

* 選定理由:
  + 「nostalgi」は「郷愁・ノスタルジー・昔を懐かしむ感情」。中国語の「怀旧」は「古き良き時代を懐かしむ」の意で、簡潔かつ一般的。
* 学習コスト:
  + 「怀」「旧」いずれも基本的な字。

### 15. splen / 忧郁 /

* 選定理由:
  + 「splen」は「憂鬱・メランコリー」(病的な意味合いも含む)。中国語の「忧郁」は「憂鬱」とほぼ同義。
* 学習コスト:
  + 2字だが「忧」「郁」は(16)でも再利用。

### 16. melankoli / 忧郁 /

* 選定理由:
  + 「melankoli」も「憂鬱・鬱病など」を指し、「splen」とほぼ同義のため同じ「忧郁」を再利用。
* 学習コスト:
  + 新規追加なし。

### 17. kriz / 危机 /

* 選定理由:
  + 「kriz」は「危機」。「危机」は中国語で「crisis, critical situation」の意味を端的に示す。
* 学習コスト:
  + 2文字とも一般的な表現で覚えやすい。

### 18. panik / 恐慌 /

* 選定理由:
  + 「panik」は「パニック・恐慌」。中国語の「恐慌」が最も直接的。
* 学習コスト:
  + 「恐」「慌」はやや画数多めだが、他の類義語(慌张など)も含め比較的認知されやすい。

### 19. embaras / 尴尬 /

* 選定理由:
  + 「embaras」は「当惑・困惑・恥ずかしい思い・気まずさ」。中国語で「尴尬」は「気まずい・バツが悪い」の最頻表現。
* 学習コスト:
  + 2文字ともやや画数があるが、意味はわかりやすい。

### 20. aflikt / 苦恼 /

* 選定理由:
  + 「aflikt」は「苦しめる・悩ます・苦悩させる」ニュアンス。中国語では「苦恼(烦恼)」あたりが近い。
  + 「痛苦」でもよいが、「苦恼」の方が「悩む/苦しむ」のイメージに近い。
* 学習コスト:
  + 新出は「苦」「恼」。どちらも常用。

### 21. angor / 焦虑 /

* 選定理由:
  + 「angor」は「苦悶・不安・恐れ・強い焦り」を含むため、中国語で「焦虑(あせり・不安)」が最適。
* 学習コスト:
  + 「焦」「虑」はやや画数あるが、頻出度は高い。

### 22. malic / 恶意 /

* 選定理由:
  + 「malic」は「悪意のある・邪悪な」。中国語では「恶意」が代表的。
* 学習コスト:
  + 2文字だがいずれも非常に基本的(「恶」「意」)。

### 23. aĉ / 劣 /

* 選定理由:
  + 接尾辞「-aĉ-」は「粗悪・悪質・下劣」を表す。
  + 中国語の「劣」は「劣悪・卑劣・優劣」など「品質が低い・劣る」意を1字で担う。
* 学習コスト:
  + 単一字なので比較的シンプル。

### 24. fi / 卑劣 /

* 選定理由:
  + 「fi」は「下劣な・卑しい・嫌悪すべき」を表し、中国語で「卑劣」は「卑しい/さもしい+劣悪」の組合せが定番。
  + (23)「aĉ」に「劣」を当てたので、ここでは「卑」を足し、より強い「卑しさ/下劣さ」を表現。
* 学習コスト:
  + 新出は「卑」のみ。すでに「劣」は再利用。

### 25. negativ / 消极 /

* 選定理由:
  + 「negativ」は「否定的・消極的・負の」といったニュアンス。中国語で「消极」は「ネガティブ・消極的」に相当。
  + (2), (3)と同じ「消」を使うことで画数と学習コストを削減。
* 学習コスト:
  + 新出は「极」のみ。

### 26. minus / 减 /

* 選定理由:
  + 「minus」は数学的に「減/マイナス」を表す。中国語で「减」は「引き算」「減らす」の意。
  + 「负(負)」も「負数/マイナス」を示すが、やや意味範囲が広いので、ここでは「减」を採用。
* 学習コスト:
  + 1文字でわかりやすく、常用字。

### 27. anarki / 无政府 /

* 選定理由:
  + 「anarki」は「アナーキー(無政府状態)」。中国語では「无政府状态」が標準だが、字数削減のため「无政府」でも十分通じる。
* 学習コスト:
  + 新出は「无」「政」「府」の3文字。どれも頻出のため比較的取り組みやすい。

anakronism **/** 时错 **/ 「時(时)+錯(错)」で「時間の誤り」のニュアンスを表現 / いずれも頻度の高い常用字で、学習コストは比較的低い。今後「時」「错」はほかの語にも応用可能。**

1. skism / 分裂 / 「団体の分裂」の意味に最も近い常用表現 / 「分」(4画)「裂」(12画)はいずれも比較的常見の字。別の語根でも「分」「裂」は再利用しやすい。
2. ĥaos / 混沌 / 古来の「混沌(こんとん)」のイメージを反映した表記 / 「混(11画)」「沌(7画)」。やや画数は多いが、古典的な「混沌」の意味を明確に示せる。
3. kaos / 混乱 / 一般的な「混乱」「カオス」の意味 / 「混(11画)」「乱(7画)」はいずれも高頻度字。3番のĥaosとはニュアンスを分けるため別熟語を採用。
4. kalendar / 日历 / 最も一般的かつ簡潔な「カレンダー」表現 / 「日(4画)」「历(4画)」。どちらも非常に頻度が高い字で学習しやすい。
5. almanak / 历书 / 「暦書(アルマナック)」に相当。既出の「历」を再利用 / 「书(4画)」は新規だが、ごく基本的・高頻度字なので学習コストは低い。
6. kronik / 年代记 / 「年代記」に対応。編年体の書物という意味をカバー / 「年(6画)」「代(5画)」「记(5画)」はいずれも常用字。
7. kronologi / 年表 / 「年代学(chronology)」→中国語では「年表」の方がシンプル / 「表(8画)」は既出の「记」などと同じく“記録”関連で再利用が見込める。
8. horloĝ / 钟表 / 「時計・腕時計(钟/表)」を総称する熟語 / 「钟(9画)」「表(8画)」。どちらも比較的高頻度なので学習価値は高い。
9. akurat / 准时 / 「時間厳守・きっちり時間通り」の意味にぴったり / 「准(10画)」「时(7画)」。いずれも基本単語で他語根にも流用可。
10. temp / 时间 / 「時間」の最も標準的な言い方 / 「时(7画)」「间(7画)」は頻出字。既出の「时」を再利用。
11. hor / 时 / 「(1)時刻、(2)時間」両方の意味を単字で表現 / 既に出てきた「时」を再利用。学習コストを削減。
12. zenit / 天顶 / 「天の頂」を直訳した定番表現 / 「天(4画)」「顶(8画)」。いずれも常用で、他の天文・空関連にも流用可能。
13. eklips / 蚀 / 「食(しょく)」の簡体字で日食・月食などの「蝕」を示す / 単字で「蚀」。やや画数(9画)はあるが、天文現象「～食」を包括。
14. vesper / 晚 / 「夕方、晩」の単字表現 / 「晚(11画)」は常用語「晚上」「晚饭」などに登場するため学習しやすい。
15. nokt / 夜 / 「夜」を示す最も直接的な単字 / 「夜(8画)」は非常に基本的。
16. maten / 早 / 「朝」を表す簡潔な単字 / 「早(6画)」。時間帯を示す基本字。
17. krepusk / 晨昏 / 「(朝夕の)薄明り」を「朝(晨)＋夕(昏)」で総称 / それぞれ画数は多めだが、朝/夕を並べて「薄明」帯を表現しやすい熟語。
18. ĉiel / 天 / 「天空・天」および「(形容詞的に)天の～」の意味 / 既に「天」は出ており、再利用可。
19. ĉiel## / 空 / 「空(そら)」として割り当て(別の派生形のようなので差別化) / 「空(8画)」は「空间」などにも登場する基本字。
20. spac / 空间 / 「空間」の標準表現 / 「空(8画)」「间(7画)」。どちらも既出につき再利用しやすい。
21. kosm / 宇宙 / 「コスモ(宇宙)」に相当 / 「宇(6画)」「宙(8画)」。天文関連では頻出の組み合わせ。
22. univers / 宇宙 / 「宇宙・万物」を包括するイメージで同じ熟語を再利用 / 22番と同字を使うことで学習コストを抑える。
23. raket / 火箭 / 「ロケット」を表す標準的表現 / 「火(4画)」「箭(15画)」。やや「箭」は画数多めだが他に馴染みある単語が少ないため妥当。
24. stel / 星 / 「星」全般を表す最も直接的な単字 / 「星(9画)」は天文系で再度登場見込み大。
25. planed / 行星 / 「惑星」の定訳 / 「行(6画)」「星(9画)」。既出の「星」を再利用。
26. komet / 彗星 / 「彗星」に対応する標準表現 / 「彗(11画)」「星(9画)」。やや画数多めだが、一般的かつ他の表現が限られる。

efemer

* + 提案: 短暂
  + 理由: 「短暂(duǎn zàn)」は「短くはかない、一時的」という意味で、“ephemeral”に相当する常用的表現。
  + 学習コスト: 「短」(12画)と「暂」(9画)の2字構成だが、いずれも比較的使用頻度が高く、他の語根(「短い」「一時的」など)にも応用しやすい。

1. lavang
   * 提案: 雪崩
   * 理由: 中国語で「雪崩(xuě bēng)」は「なだれ」を表す一般的な2文字熟語。単字「崩」(collapse)だけでも意味は近いが、「雪崩」の方が直感的。
   * 学習コスト: 「雪」(11画)・「崩」(11画)の2字だが、どちらも常用。視覚的にも日本人・中国人双方が容易に連想できる。
2. frivol
   * 提案: 轻浮
   * 理由: 「轻浮(qīng fú)」は「軽薄・軽はずみ」を表す常用の2字熟語。
   * 学習コスト: 「轻」(8画)は「軽い」、「浮」(10画)は「浮く」を連想しやすい。のちに「軽」「浮」それぞれを他の語根にも応用可能。
3. inkognit
   * 提案: 匿名
   * 理由: 「匿名(nì míng)」は「名前を隠す、匿名の」という意味。現代では「プライベートブラウズ」や「お忍び」にも近い感覚でよく使われる。
   * 学習コスト: 「匿」(10画)・「名」(6画)はいずれも比較的使用頻度の高い字で、他の場面（名前、隠す 等）にも使える。
4. et (接尾辞：小さいニュアンス)
   * 提案: 小
   * 理由: 「小(xiǎo)」は日中いずれも「小さい」を表す最頻出字の一つ。
   * 学習コスト: 画数3画と非常に少なく、他の語根にも転用しやすい。
5. jun (若い)
   * 提案: 年轻
   * 理由: 中国語で「年轻(nián qīng)」は「若い」を表す最も一般的な表現。
   * 学習コスト: 「年」(6画)・「轻」(8画)。すでに(3) frivol で登場した「轻」を再利用できる。
6. knab (少年、男の子)
   * 提案: 男孩
   * 理由: 「男孩(nán hái)」は「少年・男の子」を表す一般的な表現。
   * 学習コスト: 「男」(7画)・「孩」(9画)は比較的頻出。ほか「孩」は「子供」を示し、「男」は「男性」を示すため、別の語根にも流用しやすい。
7. cigan (ジプシー)
   * 提案: 吉普赛
   * 理由: 中国語でロマ(ジプシー)を指す一般的な音訳語。「吉普赛 (jí pǔ sài)」。
   * 学習コスト: 3文字で画数はやや多いが、固有名詞由来のため仕方がない。単字での代替は難しい。
8. pigme (ピグミー)
   * 提案: 侏儒
   * 理由: 「侏儒(zhū rú)」は「とても背の低い人」「小人症」を表す言葉。アフリカの「ピグミー民族」を指す際にも使われる場合がある。
   * 学習コスト: 2文字合計24画ほどだが、同義の音訳「俾格米」も画数が多いため、まだこちらの方が比較的読みやすいか。
9. kanajl (ごろつき・悪党)

* 提案: 恶棍
* 理由: 「恶棍(è gùn)」は「悪党・ごろつき」を表す常用の2字熟語。
* 学習コスト: 「恶」(10画)・「棍」(9画)はいずれも日常的な漢字で、悪事を示す「悪(悪い)」の簡体「恶」は他の単語にも活かせる。

1. kramp (かすがい・クランプ・締め具・括弧など)

* 提案: 夹
* 理由: 中国語の「夹(jiā)」は「はさむ・クランプする」という動作を表し、道具名にも転用可能。
* 学習コスト: 6画と比較的少なく、他の“はさむ”系語根にも応用可能。

1. pokal (さかずき・ゴブレット)

* 提案: 杯
* 理由: 「杯(bēi)」は「コップ・杯」の基本字。宴席などで使う器全般にも応用が利く。
* 学習コスト: 8画で汎用性が高く、すでに学習済みの学習者も多いはず。

1. pioĉ (つるはし)

* 提案: 镐
* 理由: 「镐(gǎo)」は「つるはし」「鍬(くわ)に近い農具」などを指せる単字。
* 学習コスト: 14画とやや多いが、単字としては標準的。2字熟語「十字镐」(十字+镐)にするとさらに字数が増えるので、単字で提案。

1. ĉarnir (ちょうつがい)

* 提案: 合页
* 理由: 「合页(hé yè)」は「ちょうつがい」を表す常用語。もう一つの「铰链(jiǎo liàn)」より画数が少なく、日常でも比較的よく見られる表記。
* 学習コスト: 「合」(6画)・「页」(6画)＝計12画で比較的抑えられる。

1. stup (麻くず)

* 提案: 麻屑
* 理由: 「麻屑(má xiè)」は文字どおり「麻(あさ)のくず・屑」を指せる表現。「麻絮」「麻渣」なども類義。
* 学習コスト: やや専門用語だが、「麻」(11画)は大麻/麻布などにも使うため汎用性は高い。「屑」(10画)も「くず」の意味で一応の再利用が可能。

1. bek (くちばし)

* 提案: 喙
* 理由: 「喙(huì)」は「動物のくちばし」「鳥の口先」を指す単字。
* 学習コスト: 12画でやや難しめだが、中国語では「鸟嘴(niǎo zuǐ)」など2文字にするよりは1文字で済む。

1. funel (じょうご)

* 提案: 漏斗
* 理由: 「漏斗(lòu dǒu)」は「じょうご」を表す最も一般的な2字熟語。
* 学習コスト: 「漏」(14画)・「斗」(4画)。少々画数はあるが、日常語として認識度は高い。

1. lam (びっこ・足の不自由な)

* 提案: 跛
* 理由: 「跛(bǒ)」は「足が不自由でびっこを引く」状態を指す単字。
* 学習コスト: 10画。単字としてはそこまで頻用ではないが、意味は的確。

1. balbut (どもる)

* 提案: 结巴
* 理由: 「结巴(jié ba)」は「どもる、どもり」を表す口語的表現。動詞として「结巴する」、名詞として「どもり」が使われる。
* 学習コスト: 「结」(9画)・「巴」(4画)。比較的日常的かつ覚えやすい2字。

1. jug (くびき・家畜の首にかける轭)

* 提案: 轭
* 理由: 「轭(è)」は「家畜を繋ぐためのかぎ形の横木(くびき)」を指す単字。
* 学習コスト: 9画。やや専門だが、単字で表現可能。

1. rukt (げっぷ)

* 提案: 嗝
* 理由: 「嗝(gé)」は中国語で「げっぷ／しゃっくりなどの喉から出る音」を指す。口語では「打嗝(dǎ gé)」とも言う。
* 学習コスト: 13画と少し多めだが、単字で「げっぷ音」を表すにはこれが最も直接的。

1. ĝib (こぶ・瘤・猫背)

* 提案: 驼
* 理由: 「驼(tuó)」は本来「ラクダ(駝)」の字だが、「駝背(猫背)」や「駝峰(こぶ)」の意味を含むため、“こぶ”や“隆起”の連想がしやすい。
* 学習コスト: 8画で比較的簡単。厳密には「camel」のイメージが強いが、“こぶ”全般に転用できる余地がある。

1. tuber (塊茎・こぶ)

* 提案: 块茎
* 理由: 「块茎(kuài jīng)」は芋・ジャガイモなどの“塊茎”に対する生物学用語。
* 学習コスト: 「块」(7画)・「茎」(8画)。植物関連でほかにも使う可能性があり、無理に単字を探すより通用度が高い。

1. ĉifon (ぼろぎれ)

* 提案: 破布
* 理由: 「破布(pò bù)」は「破れた布きれ」、つまり“ぼろきれ”を端的に示す常用的2字。
* 学習コスト: 「破」(10画)・「布」(5画)はいずれも高頻度で、他の用法(破壊、布地など)にもつなげやすい。

1. kojn (くさび)

* 提案: 楔
* 理由: 「楔(xiē)」は「くさび」を指す単字。
* 学習コスト: 12画とやや多めだが、専門用語としては仕方ない。2文字「楔子」などにすると逆に画数が増える。

1. dorn (トゲ)

* 提案: 刺
* 理由: 「刺(cì)」は「とげ・突き刺すもの」を指すごく一般的な字。
* 学習コスト: 8画で比較的容易。動詞の「刺す」にも用いられるため汎用性がある。

1. veruk (いぼ)

* 提案: 疣
* 理由: 「疣(yóu)」は「イボ」を意味する単字。
* 学習コスト: 9画。医療・皮膚関連としては定番だが日常頻度は高くない。ただし意味は正確。

roman / 长篇 / 「长篇小説」の意 / 「長」(long)＋「篇」(piece of writing)の組合せが自然

* + 長編小説を示す標準的な略称。「长篇小说」全体よりも字数を減らし、比較的学習コストを下げた。
  + 「长」「篇」ともに常用・高頻度なので、流用・再利用が比較的容易。

1. novel / 小说 / 中国語で“小説”に相当 / 短編～中編の小説を広くカバー
   * 現代中国語では「小说」が最も一般的な「小説」の語。
   * 画数はやや多いが、「小」「说」はどちらも日中で頻出し、学習意義が高い。
2. tragikomedi / 悲喜剧 / 「悲喜劇」の意 / 「悲」「喜」「剧」の組み合わせが定着
   * 中国語で悲劇＝「悲剧」、喜劇＝「喜剧」なので、悲喜劇＝「悲喜剧」となる。
   * 「剧」は後述の drama 系にも流用できる汎用性あり。
3. dram / 剧 / 「戏剧(戯劇)」などの略 / 劇全般を表す際に用いられる字
   * 本来「戏剧」が標準だが、学習コスト削減のため「剧」1文字を割当。
   * 既出「悲喜剧」「喜剧」と同じ字で、演劇系を一括して扱える。
4. komedi / 喜剧 / 「喜劇」の意 / 「悲劇」(悲剧)との対比で広く使われる
   * 中国語で喜劇は「喜剧」。
   * 「悲喜剧」「剧」などとも組み合わせ可能で、関連語と文字を共有。
5. histori / 历史 / 「歴史」の意 / 最も一般的で簡潔な表現
   * 「歴史」を表す標準語形。「史」単独だとやや意味が広くなるので「历史」を採用。
   * 「历」「史」は非常に高頻度かつ学習価値が高い。
6. biografi / 传记 / 「伝記」の意 / 中国語では標準的な表現
   * 「伝」は簡体字で「传」、「記」は「记」。
   * どちらも他領域(伝説＝传说 等)への転用が見込める。
7. alegori / 寓言 / 「寓話・寓意」の意 / 中国語では「寓言」が代表的
   * アレゴリー(寓意を含む短い例え話)として「寓言」が通用。
   * 「寓」「言」は「fabl」との兼用も可能。
8. anekdot / 轶事 / 「逸話・逸事」の意 / 定着した用語
   * 「轶事」は逸話・エピソード的内容を表す標準的な単語。
   * 「轶」はやや難しめだが、他の候補(趣事など)も画数が多く、こちらを採用。
9. fabl / 寓言 / 「寓話・(教訓)物語」の意 / 8)と同形割当

* 「alegori」と同じく寓言的な短い例え話。
* 漢字1文字では表しづらいため、既に使用している「寓言」を再利用。

1. fabel / 童话 / 「童話」の意 / 中国語でおとぎ話・童話を指す

* 「童」＋「话」で「童话」。
* 「话」は「说」と同源だが、童话(子ども向け物語)として広く認知される語形。

1. legend / 传说 / 「伝説」の意 / 最も一般的な言い方

* 「传」(伝える)＋「说」(語る)で、伝説・言い伝えの意味を持つ。
* 既出の「传」「说」が再利用でき、学習コストを抑えられる。

1. mit / 神话 / 「神話」の意 / 神に関する伝承を表す定訳

* 「神」＋「话」。「神」は神聖・神秘などでも流用しやすい。
* 「话」は前出「童话」と同字で兼用可能。

1. sort / 命运 / 「運命」の意 / 中国語の標準用法

* 「命」(いのち)＋「运」(運ぶ・運勢)で、運命を表す。
* いずれも頻度は高く、他の合成語にも使える文字。

1. fatal / 宿命 / 「宿命」の意 / 「必然の運命」を示す標準表現

* 「宿」(やどる・避けられぬ)＋「命」で、宿命的な響きをもつ。
* 「命」は14)で既出、追加は「宿」のみ。

1. event / 事件 / 「事件・出来事」の意 / 中国語では最も一般的

* 「事」(こと)＋「件」(事柄)で「事件」。
* 「事」は9)で再利用、追加は「件」のみ。

1. epizod / 插曲 / 「エピソード、(話の)挿話」の意 / 挿入的な短い出来事に使われる

* 中国語で「插曲」は物語や出来事に挟まる小話・挿話的な意味を持つ。
* 「插」「曲」は新規だが、いずれも比較的頻度は高め。

1. eventual / 可能 / 「起こり得る・可能性」の意 / 最も一般的で簡潔

* 「可」(〜できる)＋「能」(能力)で「可能」。
* それぞれ非常に汎用性が高い漢字。

1. okaz / 发生 / 「起こる・発生する」の意 / 中国語で標準的な動詞

* 「发」(発する)＋「生」(生じる)で「发生」。
* 日常頻出語であり、学習コストの割に応用範囲が広い。

1. akcident / 事故 / 「事故」の意 / 一般的でわかりやすい

* 16)「事件」とは異なる、思いがけない不測の出来事を指す標準語。
* 「事」は9)と16)で既出、追加は「故」のみ。

1. ŝanc / 机会 / 「機会」の意 / 中国語で最も一般的

* 「机」(きっかけ)＋「会」(タイミング・会する)で「机会」。
* どちらも高頻度のため、後続語根への転用に期待。

1. hazard / 偶然 / 「偶然・思いがけない」の意 / 中国語で「偶然」は定番

* 「偶」(たまたま)＋「然」(そうである)で「偶然」。
* 単独1文字では表しづらい概念のため、2文字で対応。

1. atavism / 返祖 / 「隔世遺伝、返祖現象」の意 / 簡略形

* 標準的には「返祖现象」だが、学習コスト軽減のため2文字「返祖」を採用。
* 「返」「祖」は日常語でも比較的目にする機会がある。

1. genealogi / 系谱 / 「系図・系譜学」の意 / 中国語で一般的な表現

* 厳密には「系谱学」とも言うが、簡潔に「系谱」で対応。
* 「系」(つながり)＋「谱」(譜)で家系図や血縁図を表す。

1. etnografi / 民族志 / 「民族誌学」の意 / 最も簡潔な標準訳

* 「民族」＋「志」で「民族志」。
* 3文字だが、学問としてはこの用語が一般的。

1. ras / 种族 / 「人種・種族」の意 / 中国語の常用語

* 「种」(たね)＋「族」(一族)で「种族」。
* 25)の「族」を再利用し、追加は「种」のみ。

1. gent / 民族 / 「民族・民族集団」の意 / 中国語の常用単語

* 「民」(人々)＋「族」(集団)で「民族」。
* 25)で既出「民」「族」を流用できるため、新規漢字ゼロ。

1. etn / 族 / 「民族」を表すのに画数少なめ・日中で意味把握しやすい / 単独で“族”を多用すれば汎用性が高い
2. human / 仁 / 「人道的・博愛的」のニュアンスを短字で表せる / 画数4で比較的少なく、孔子思想由来で日中とも連想しやすい
3. ul / 者 / 「～する人・特徴をもつ人」の接尾辞に対応 / 「者」は日本語・中国語で共に「～する人」を示す汎用的接尾語
4. oni / 众 / 不特定多数「人々」(one, they)のイメージ / 簡体字の“众”(= 繁体「眾」)は「大勢」を表し、重複使用もしやすい
5. hom / 人 / 「人間」「人類」を意味 / 最も基本的な“人”を充てることで学習コスト最小化
6. person / 人 / 「人、個人」を意味 / 同じ“人”を再利用し、上付きなどで区別予定
7. pleb / 民 / 「平民」を意味 / “民”は「民衆・庶民」の意味があり、簡潔かつ頻出
8. civil / 民 / 「市民的・民事の」を意味 / 「民」で再利用可。文脈で民政・民用など連想しやすい
9. naci / 国 / 「国家・国民」を意味 / “国”は画数はそこそこだが日中とも最重要字で認知度高い
10. popol / 人民 / 「人民・大衆」を意味 / 2文字だが非常に基本的で日中で意味が直感的
11. civilizaci / 文明 / 「文明」を意味 / “文”+“明”の組み合わせは日中とも馴染み深い
12. social / 社会 / 「社会的な」を意味 / “社会”は最も直接的で日中で意味が伝わりやすい
13. soci / 社会 / 「社会」を意味 / 同じ“社会”を流用し、必要ならば上付き等で区別
14. prolet / 无产 / 「プロレタリア(無産階級の人)」をイメージ / 本来は“无产阶级”だが短縮形“无产”でも意味が通りやすい
15. proletari / 无产 / 「プロレタリア(同上)」 / 同じ“无产”で統一し学習コストを抑制
16. nomad / 游牧 / 「遊牧民」を指す / 単字は存在しないため2文字熟語で、日中とも認識容易
17. koloni / 殖民 / 「植民・植民地化」を意味 / “殖民地”の略形としても通じやすい
18. indiĝen / 土著 / 「土着・先住民」を意味 / 中国語で“土著”は「その土地に元来いる人々」の意で認知度が高い
19. patriot / 爱国者 / 「愛国者」を意味 / “爱国”+“者”で名詞化し、既出の“者”を再利用
20. ŝovinism / 沙文 / 「沙文(主義)＝極端な排外的愛国心」を指す / 中国語で“沙文主义”の略称として通じる
21. ŝovinist / 沙文者 / 「沙文主義者」を意味 / “沙文”+“者”で、既出要素を再利用
22. nepotism / 裙带关系 / 「縁故主義、身内びいき」を意味 / 中国語で標準的用語。4文字だが定着度が高い
23. filantrop / 慈善家 / 「博愛主義者、慈善家」を意味 / “慈善家”は日中で理解しやすい標準表現
24. filantropi / 慈善 / 「博愛・慈善(行為)」を意味 / “慈善事業”などにも転用可、2文字で簡潔
25. panteism / 泛神论 / 「汎神論」を意味 / 中国語の定訳。画数も比較的少なく分かりやすい
26. panteist / 泛神论者 / 「汎神論者」を意味 / “泛神论”+“者”で再利用(接尾語“者”を活用)
27. ego/ist## / 利己主义者 / 「エゴイスト＝利己主義者」を意味 / 中国語の定訳。やや文字数多いが理解されやすい

optimism

* + 提案: 乐观主义
  + 理由: 「楽観主義」を表す標準的な中国語表現は「乐观主义」。-ism に対応する「主义」を付けることで、他の「～主义（主義）」との一貫性を保つ。
  + 学習コスト: 「乐」「观」「主」「义」はいずれも比較的基本的な字であり、ほかの多くの「～主义」と共有可能。

1. optimist
   * 提案: 乐观主义者
   * 理由: 「～主义者」で「～主義の支持者・信奉者」を表す標準的な形。
   * 学習コスト: 「者」を付けるだけで派生可能。「乐」「观」「主」「义」「者」を他でも再利用するため負担は増えにくい。
2. oligarki (寡頭政治)
   * 提案: 寡头政治
   * 理由: 中国語で「寡頭政治」を示す表現として定着している。
   * 学習コスト: 「寡」「头」「政」「治」はやや画数があるものの、政治関連用語として「政」「治」は再利用が多い。
3. oligarĥi (同じく寡頭政治)
   * 提案: 寡头政治
   * 理由: 「oligarĥi」と「oligarki」は共に寡頭政治を意味する語根なので同じ割当とする。
   * 学習コスト: 上に同じ。
4. oligark (寡頭支配者)
   * 提案: 寡头
   * 理由: 「寡头」は「寡頭支配者」「オリガルヒ」を意味する定訳。
   * 学習コスト: 「寡」「头」をすでに使用しているので追加負担は少ない。
5. oligarĥ (同じく寡頭支配者)
   * 提案: 寡头
   * 理由: 上と同様、同じ概念の変形語根につき同一の割当。
   * 学習コスト: 上に同じ。
6. plutokrat
   * 提案: 金主
   * 理由: 文字どおり「金銭の主（=富豪・財政的支配者）」のニュアンス。完全な定訳ではないが「plutocrat」の意味として分かりやすい。
   * 学習コスト: 「金」は画数が少なく、今後も他の経済・富関連などで応用しやすい。
7. plutokrati (金権政治)
   * 提案: 金主政治
   * 理由: 厳密には「富豪（または財閥）による支配」を意味するので「金主政治」と訳して一貫性を持たせた。
   * 学習コスト: 「金」「主」「政」「治」はすでに登場済みで、重複利用により負担増を抑制。
8. demagog (扇動政治家)
   * 提案: 煽动者
   * 理由: 中国語で「デマゴーグ」に相当する語として「煽动者」は分かりやすい（煽動家・煽動者）。
   * 学習コスト: 「煽」と「动」は新規だが、政治・社会運動用語としてある程度汎用性がある。「者」は既出。
9. demokrat (民主主義者)

* 提案: 民主主义者
* 理由: 「democrat＝民主主義者」に対応した標準的な表現。
* 学習コスト: 「民」は新規だが、政治語彙で頻出。「主」「义」「者」は再利用。

1. demokrati (民主政治)

* 提案: 民主政治
* 理由: 中国語では「民主政治/民主制度」が一般的。「民主主义」とすると「民主主義(思想)」寄りになるため、政治体制としては「民主政治」が自然。
* 学習コスト: 「民」「主」「政」「治」はどれも既出または再利用されやすい。

1. konservativ (保守派の)

* 提案: 保守
* 理由: 中国語で「保守的」「保守派」を示す基本語。
* 学習コスト: 「保」「守」はともに比較的基本語彙だが、新規2文字。ただし政治・社会文脈で応用しやすい。

1. protektorat (保護国)

* 提案: 保护国
* 理由: 中国語の定訳。「保護国」とほぼ同じ意味で、日本語圏でもイメージしやすい。
* 学習コスト: 「护」と「国」は新規だが、「保」は前項と共通。今後「帝国」などで「国」は再利用。

1. diktator (独裁者)

* 提案: 独裁者
* 理由: 中国語で「独裁者」は標準的な用語。
* 学習コスト: 「独」「裁」は新規だが、政治用語なので「独裁政治」などへも展開可能。「者」は既出。

1. tiran (専制君主・暴君)

* 提案: 暴君
* 理由: 中国語で「tyrant」は「暴君」が最も一般的。
* 学習コスト: 「暴」「君」は新規だが、後の「君主」などで「君」は再利用可能。

1. despot (専制君主・暴君)

* 提案: 暴君
* 理由: 「tyrant」とほぼ同義。単語のニュアンスが近いため同じ割当とする。
* 学習コスト: 既出字のみ。

1. aŭtokrat (専制君主)

* 提案: 专制君主
* 理由: 中国語で「autocrat＝专制君主」または「独裁者」として訳される。ここでは「君主」の要素を明示した。
* 学習コスト: 「专」「制」は新規だが、後の「专制政治」とあわせて再利用を想定。「君」「主」は既出。

1. imperi (帝国)

* 提案: 帝国
* 理由: 直訳で問題なし。「empire＝帝国」。
* 学習コスト: 「帝」は新規。「国」は既出。

1. imperialism (帝国主義)

* 提案: 帝国主义
* 理由: 標準的な中国語表現。「帝国＋主义」は他の「～主义」と整合性がある。
* 学習コスト: 「帝」「国」「主」「义」は既出。

1. monarĥi (君主政治)

* 提案: 君主政治
* 理由: 「monarchy」は中国語で「君主政体」「君主政治」。
* 学習コスト: 「君」「主」「政」「治」はすべて既出。

1. monarki (君主政治)

* 提案: 君主政治
* 理由: 「monarĥi」と同義の変形語根につき同様の割当。
* 学習コスト: 同上。

1. aŭtokrati (専制政治)

* 提案: 专制政治
* 理由: 中国語で「autocracy＝专制政治」。
* 学習コスト: 「专」「制」「政」「治」は既出または再利用可能。

1. teokrati (神権政治)

* 提案: 神权政治
* 理由: 中国語で「theocracy＝神权政治」が一般的表現。
* 学習コスト: 「神」「权」は新規だが、どちらも比較的頻度が高く、組み合わせが分かりやすい。「政」「治」は既出。

1. aristokrati (貴族政治)

* 提案: 贵族政治
* 理由: 中国語で「aristocracy＝贵族政治/贵族统治」。ここでは「政治」に揃えた。
* 学習コスト: 「贵」「族」は新規だが、貴族関連で意味把握しやすい。「政」「治」は既出。

1. ateism (無神論)

* 提案: 无神论
* 理由: 中国語で「atheism＝无神论」が定訳。「～主义」とは言わず「～论」と表現するのが一般的。
* 学習コスト: 「无」「神」「论」はやや新規だが、他でも「无神论者」「神权政治」で部分共有。

1. ateist (無神論者)

* 提案: 无神论者
* 理由: 「无神论」に「者」を付けた標準的表現。
* 学習コスト: すべて既出要素の組合せ。

1. nihilism (ニヒリズム)

* 提案: 虚无主义
* 理由: 中国語で「ニヒリズム＝虚无主义」が一般的。
* 学習コスト: 「虚」は新規だが、ほかの「无」「主」「义」は既出で、全体としてはまとめやすい。

nihilist

* + 提案漢字: 虚无主义者
  + 選定理由: 中国語で「ニヒリスト（虚無主義者）」を指す最も標準的な表現が「虚无主义者」。
  + 学習コスト: 5文字とやや長いが、「主」「义」「者」などは他の「-ism/-ist」系語根でも再利用でき、意味の類推もしやすい。

1. racional/ism## (＝rationalism)
   * 提案漢字: 理性主义
   * 選定理由: 中国語で「合理主義」「理性主義」は一般に「理性主义」と呼ぶのが自然。
   * 学習コスト: 「理」「性」「主」「义」はいずれも常用かつ他語にも転用しやすい。
2. racional/ist## (＝rationalist)
   * 提案漢字: 理性主义者
   * 選定理由: 「理性主义」の「信奉者」の意味を表すには「者」を付けるのが標準的。
   * 学習コスト: 上記(2)に「者」を加えただけで、追加する文字は「者」のみ。
3. pacifism
   * 提案漢字: 和平主义
   * 選定理由: 「平和主義」は中国語で「和平主义」が一般的。
   * 学習コスト: 「和」「平」「主」「义」はいずれも非常に頻出し、把握しやすい。
4. pacifist
   * 提案漢字: 和平主义者
   * 選定理由: 上の「和平主义」に「者」をつけることで「平和主義者」を表す。
   * 学習コスト: 既出の「和平」「主」「义」「者」を組み合わせるのみ。
5. meĥanism
   * 提案漢字: 机制
   * 選定理由: 中国語で「メカニズム」「仕組み」「機構」を表すのに一般的なのが「机制」。
   * 学習コスト: 2文字でコンパクト。「机」は“機械”や“契機”などでも用いられる汎用性の高い字。
6. mekanism
   * 提案漢字: 机制
   * 選定理由: 上記(6)と同様、「メカニズム」を表すには「机制」が手軽で分かりやすい。
   * 学習コスト: 既出の「机」「制」を流用。
7. kemi (＝chemistry)
   * 提案漢字: 化学
   * 選定理由: もっとも標準的な「化学」。
   * 学習コスト: 「化」「学」はどちらも基本漢字で、教育漢字としても初歩的。
8. ĥemi (＝chemistry; 同kemio)
   * 提案漢字: 化学
   * 選定理由: 同じく「化学」で問題なし。
   * 学習コスト: (8)と同一の割当ゆえ追加コストなし。
9. dinamik (＝dynamic;力学(動力学)など)

* 提案漢字: 动力学
* 選定理由: 中国語で「動力学」は“力の作用に着目する力学分野”=「dynamics」の意味合いに相当。単に「动力」でも「動力」の概念を示せるが、学術的には「动力学」の方が自然。
* 学習コスト: 「动」「力」「学」はいずれも他で転用されやすく、文字としても初歩〜中級水準。

1. meĥanik (＝mechanics;力学)

* 提案漢字: 力学
* 選定理由: 「メカニクス(力学)」を中国語では「力学」。
* 学習コスト: 「力」と「学」はすでに(10)等で出てきた構成要素。

1. mekanik (＝mechanics)

* 提案漢字: 力学
* 選定理由: 上記(11)と同様。「力学」は最もシンプルな訳。
* 学習コスト: 既出の文字で対応可能。

1. faksimil (＝facsimile)

* 提案漢字: 传真
* 選定理由: 「ファクシミリ(複写、FAX)」＝中国語「传真」が一般的。
* 学習コスト: 「传」「真」はいずれも日常語彙。「真」は他単語でも使える。

1. feminism

* 提案漢字: 女权主义
* 選定理由: 中国語で「フェミニズム」は「女权主义」（女性の権利を重視する主義）。
* 学習コスト: 「女」「权」「主」「义」は常用字が多く、把握しやすい。

1. feminist

* 提案漢字: 女权主义者
* 選定理由: 上記「女权主义」に「者」を付けて「フェミニスト(主義者)」。
* 学習コスト: 既存要素＋「者」で対応。

1. maksim (＝maxim)

* 提案漢字: 格言
* 選定理由: 「金言」「格言」は中国語でも「格言」が一般的。
* 学習コスト: 2文字で分かりやすい。やや画数多め（格10画＋言7画）だが、他の熟語でも見られる常用字。

1. etim (＝etymon,[文]原義)

* 提案漢字: 词源
* 選定理由: 「語源」に相当する中国語は「词源」。
* 学習コスト: 「词」「源」は中〜上級だが、語源学などで見かけるため専門用語としては自然。

1. prism

* 提案漢字: 棱镜
* 選定理由: 「プリズム＝棱镜」が最も標準的。
* 学習コスト: 2文字。いずれもやや画数が多いが、専門用語として定着している。

1. gotik (＝Gothic;ゴシック様式)

* 提案漢字: 哥特
* 選定理由: 中国語で「ゴシック様式」は「哥特式」などと表記する。2文字「哥特」で十分意味が通じる。
* 学習コスト: 「哥」「特」共に常用ではあるが、他で再利用できる可能性もある(例: 特征、特别、etc.)。

1. grotesk (＝grotesque)

* 提案漢字: 怪诞
* 選定理由: 「グロテスク」を中国語で一般的に言い表す際「怪诞」(奇怪・荒唐の意)がわかりやすい。
* 学習コスト: 2文字。どちらも若干画数はあるが、意味としては的確。

1. plastik (＝造形術,plastic art)

* 提案漢字: 塑形
* 選定理由: 「塑形」は「形を塑(つく)る」「造形する」の意。2文字で比較的簡潔に「造形」を表現。
* 学習コスト: 「塑」はやや画数多めだが、「形」は既出(23参照)かつ基本概念。

1. formul (＝formula)

* 提案漢字: 公式
* 選定理由: 数学・化学などで「公式」は最も一般的な訳語。
* 学習コスト: 「公」「式」はいずれも初級〜中級の常用字で、見慣れた組み合わせ。

1. form (＝形,形状)

* 提案漢字: 形
* 選定理由: 「形状」「様式」など広い意味だが、1文字で「形」を当てるのが最も直接的。
* 学習コスト: 既出(21など)。「形」は多用される概念。

1. figur (＝姿,図形,像,等)

* 提案漢字: 形象
* 選定理由: 「figur」は「図形・姿・イメージ」など幅広い意味があるため、「形象」が比較的多義に対応。
* 学習コスト: 「形」は既出、「象」も割と常用(例: 现象、抽象等)。

1. politik (＝政治)

* 提案漢字: 政治
* 選定理由: 「politics/policy」に相当する標準的な中国語は「政治」。
* 学習コスト: 2文字かつ中学レベルの常用字。

1. taktik (＝[軍]戦術)

* 提案漢字: 战术
* 選定理由: 軍事や対局(ゲーム)などでの「戦術」は中国語で「战术」。
* 学習コスト: 「战」「术」ともに比較的よく使われる漢字(戦争、技术など)で汎用性あり。

1. strategi (＝[軍]戦略)

* 提案漢字: 战略
* 選定理由: 「戦略」は一般に「战略」。
* 学習コスト: 上記(26)と同様、「战」「略」は中国語で頻出の組み合わせ。

statistik **/** 统计 **/ 「統計」の標準的な簡体字表記 / 単独1字で「統計」を表す漢字がないため2文字熟語に。「统」「计」はともに使用頻度が高く学習コストも比較的低い。**

1. financ / 财政 / 「財政」「金融」の意味を広くカバーできる簡体字表現 / 「财」「政」は頻出字であり、後々他の語根にも転用しやすい。
2. ekonomi / 经济 / 「経済」の標準的な簡体字 / 「经」「济」はともに常用字。特に「经」は「経典」「経路」など幅広い派生があり学習コストは比較的低い。
3. scienc / 科学 / 「科学」を表す基本的な2文字 / 「学」はこの後の博学・哲学など多数登場するため、繰り返し利用され学習コスト削減が見込める。
4. erudici / 博学 / 「博学」を意味する標準的表現 / 「博」はやや画数が多いが、「学」と組み合わせることで意味が明確。同じ「学」を使うため学習コストを抑えやすい。
5. skolastik / 经院哲学 / スコラ哲学の中国語標準訳（「经院哲学」） / やや長いが意味は明確。「经」「院」「哲」「学」いずれも他の語根（経済、哲学など）で再利用可能。
6. filozof / 哲学家 / 「哲学者」の標準的表現 / 「哲学」に「家」を付けることで「～する人・専門家」の意味を表しやすい。「家」は画数は多くない上に他分野でも応用しやすい。
7. filozofi / 哲学 / 「哲学」の基本表現 / 既出「学」と合わせて、学術系語根での繰り返し利用が可能。
8. pedant / 学究 / 「学者ぶる人」「衒学的な人」を表す常用的な呼び方 / 「学」を再利用、かつ「究」は比較的頻度が高く、学習コストもそこまで高くない。
9. metafizik / 形而上学 / 「形而上学」の標準訳 / 4字熟語だが、中国語でも一般的用語。「学」を再利用できる。
10. katekiz / 教理问答 / キリスト教等の「教理問答」の定訳 / 「教」「理」「问」「答」はいずれも常用字で他用法にも転用しやすい。
11. kateĥiz / 教理问答 / 上と同義 / 同じく「教理问答」を提案。振り仮名や上付き文字等で区別想定。
12. stoik / 斯多葛 / ストア学派を指す一般的音訳「斯多葛」 / 全て音訳字だが、中国語でストア哲学を指す際の定番表記。
13. dogm / 教条 / 「教条」「ドグマ」に相当 / 「教」は既出、「条」も使用頻度が高いため学習コストは比較的低い。
14. ism / 主义 / 「～主義」を示す標準的接尾表現 / 中国語ではあらゆる主義の語尾に付くため、再利用しやすく学習価値が高い。
15. doktrin / 学说 / 「学説」「教説」などの意味に相当 / 「学」「说」はどちらも常用字で今後の派生にも使いやすい。
16. stenografi / 速记术 / 「速記術」に相当する中国語 / 「速记」だけでも「速記」を示すが、術(技术)のニュアンスを含めたい場合は「速记术」が自然。
17. sintaks / 句法 / 「文の構文論」「構文」を指す標準表現 / 「句」「法」はともに画数が比較的少なく、既出「法」との親和性も高い。
18. gramatik / 语法 / 「文法」「文法学」に相当 / 「语」と「法」の2文字で意味は明確。「法」は「句法」などとも重なるため再利用可能。
19. retorik / 修辞学 / 「修辞学」の定訳 / 「学」の再利用が可能。やや画数が多いが、中国語圏でも一般的。
20. ortografi / 正字法 / 「正書法」「正字法」の意 / 「字」「法」の再利用が見込める。「正」も頻出字で汎用性が高い。
21. interpunkci / 标点 / 「句読法」「句読点」「punctuation」にあたる語 / 一般的に「标点」や「标点符号」と言うが、2文字の「标点」で十分伝わる。
22. stil / 文体 / 文章や話し方の「スタイル」を指す / 「文」は既出で、画数が少なく汎用性が高い。「体」もよく使われる常用字。
23. ideografi / 表意文字 / 「表意文字方式」を示す標準用語 / 「表」「意」「文」「字」の4文字だが、「文」「字」は既出。「表」「意」も比較的よく使われる。
24. liter / 字母 / アルファベットの1文字に相当 / 「字」「母」の組合せでアルファベット1字を表現。既出の「字」を再利用。
25. alfabet / 字母表 / 「アルファベット」という文字の集合 / 上記「字母」に「表」を加えた形で「アルファベット全体」を指す。「表」は24番の「表意文字」で既出。
26. aforism / 警句 / 「警句」「aphorism」に相当 / 「句」は18番「句法」で既出。「警」も比較的頻出のため学習コストは高くない。

epigram

* + 提案: 警句
  + 選定理由: 中国語でも「警句」は機知に富んだ短い語句（エピグラム）の意味で通じ、日本語の「警句」とも概ね一致します。
  + 学習コスト: 「警」は画数がやや多めですが、「句」は比較的画数が少なく、ほかの「句」を含む単語（例：成句など）への転用も可能です。

swift

Copy

epigram/警句/中国語でも短い警醒の言葉を指し、日本語の「警句」とも対応/「句」の再利用が見込めるが「警」はやや画数多

1. siluet
   * 提案: 剪影
   * 選定理由: 中国語で「シルエット」は「剪影」が一般的。「轮廓」や「影」単独でも近い意味はありますが、「剪影」が最も的確。
   * 学習コスト: 「剪」「影」ともに初出ですが、日中双方に馴染みやすい形・用法です(「影」は比較的再利用しやすい可能性あり)。

swift

Copy

siluet/剪影/最も一般的な「シルエット」の訳で、中国語でも通用/「剪」「影」いずれも初出だが日中で意味を連想しやすい

1. spektr
   * 提案: 光谱
   * 選定理由: 「スペクトル」は中国語で「光谱」が一般的。日本人にも「光(ひかり)＋谱(譜のイメージ)」で理解しやすい。
   * 学習コスト: 「光」は画数少なめで頻出、「谱」はやや画数あり(10画)ですが音楽譜などでも使われ、比較的汎用性あり。

swift

Copy

spektr/光谱/スペクトルの定訳であり「光(光線)＋谱(譜)」で直感的/「光」は画数少なく汎用、「谱」はやや多めだが再利用も期待

1. helic
   * 提案: 螺旋桨
   * 選定理由: 中国語で「螺旋桨」は“プロペラ(helix状の羽根)”を指す代表的用語。「螺旋(spiral)＋桨(羽根/オール)”で構成。
   * 学習コスト: 「螺」「旋」「桨」はいずれも新出ですが、次項「spiral」にも「螺旋」を使うため、一部再利用あり。

swift

Copy

helic/螺旋桨/「プロペラ」の定訳で「螺旋＋桨」の組合せが一般的/次の「spiral」で「螺旋」を再利用できる

1. spiral
   * 提案: 螺旋
   * 選定理由: 中国語で「螺旋」は“らせん”の意味で広く通じる。
   * 学習コスト: 先の「helic(螺旋桨)」と重複部分「螺旋」を再利用しているので新規追加の負担は最小限。

swift

Copy

spiral/螺旋/らせんの標準訳/「螺旋桨」から「螺旋」を再利用し学習負担軽減

1. cikl
   * 提案: 循环
   * 選定理由: 「cycle」＝「循環」に相当し、中国語でも「循环」が「サイクル・ループ」の意味で一般的。
   * 学習コスト: 「循」「环」はいずれも初出だが、「period(周期)」との差別化のためにこちらを採用。

swift

Copy

cikl/循环/サイクル全般を指す標準表現/「周期」と区別するため新規2字だが意味は直感的

1. period
   * 提案: 周期
   * 選定理由: 物理や数学で「周期関数」などと呼ぶ際の定訳。cikl(循环)と使い分けることで意味を明確化。
   * 学習コスト: 「周」「期」は新規だが、中国語や日本語でもおなじみの組合せ(周期表など)なので理解しやすい。

sql

Copy

period/周期/理系用語などで「周期」は定番/「cikl(循环)」と区別しつつ汎用度も高め

1. procesi
   * 提案: 行列
   * 選定理由: 宗教的な「行列(パレード・プロセッション)」の意を表し、google翻訳の「处理(処理)」とは異なる。
   * 学習コスト: 「行」「列」は比較的画数少なめ。「列」は後述の“vic”でも再登場する予定。

swift

Copy

procesi/行列/宗教的・式典的などの「行列(プロセッション)」に相当/「列」は後に再利用

1. vic
   * 提案: 列
   * 選定理由: 「列」は“並び・行列・隊列”の意味があり、中国語でも「一列」「列队」などで使われる。
   * 学習コスト: 「列」は先に出た「行列」と同じ文字で再利用になり、学習コスト低減。

swift

Copy

vic/列/隊列・並びなどの意味に合致/「procesi(行列)」で使った「列」を再利用

1. seri
   * 提案: 系列
   * 選定理由: 「シリーズ」は中国語で「系列」が広く使われる(例：「一个系列」→1つのシリーズ)。
   * 学習コスト: 「系」「列」ともに画数少なめ。「列」はすでに上で使用済みなので「系」だけ新規。

swift

Copy

seri/系列/シリーズ全般を示す常用表現/「列」は既出のため「系」のみ新規追加

1. spec
   * 提案: 种类
   * 選定理由: “種類・種別”を最も直接的に示す表現。「种」単独だと「～種類」の数量詞寄りになるため、「种类」で確実に「種類」を表す。
   * 学習コスト: 「种」「类」2字。後続の「klasifik(分类)」「kategori(类别)」でも「类」を再利用可能。

swift

Copy

spec/种类/「種類」としての意味合いが分かりやすい/「类」を今後も活用し学習コスト削減

1. klasifik
   * 提案: 分类
   * 選定理由: 「分類する」の定番表現。「分类」は動詞・名詞の両用が可能。
   * 学習コスト: 「分」は新規だが、「类」はspec(种类)で既出。よって1文字分の追加負担のみ。

swift

Copy

klasifik/分类/「分類する」の中国語での一般表現/「类」が既出なので「分」のみ新規

1. klas
   * 提案: 班
   * 選定理由: 中国語で「班」は学級・クラスを中心に広い意味を持ち、「階級(阶级)」より中立的・汎用的。
   * 学習コスト: 「班」は初出だが画数は比較的少なめ(10画)。後述の「层级(ヒエラルキー)」とは被らない。

swift

Copy

klas/班/学級やグループとしての「クラス」の意味に合致/画数も比較的少なく使いやすい

1. kategori
   * 提案: 类别
   * 選定理由: 「カテゴリー」は中国語で「类别」「范畴」などがあるが、「类别」が「種別」のニュアンスに近い。
   * 学習コスト: 「类」は再利用、「别」(7画)のみ新規。日中ともに日常的で理解しやすい。

swift

Copy

kategori/类别/カテゴリーの意味に対応する一般的用語/「类」再利用で新規は「别」のみ

1. sistem
   * 提案: 体系
   * 選定理由: 「系统」も候補だが、日本語「体系」と近く、中国語でも「体系」はよく使われる。「体」は後で「政体」にも使えるため再利用性高。
   * 学習コスト: 「体」「系」とも比較的画数少なめ(それぞれ7～8画程度)。後述の「政体」で「体」を再利用。

swift

Copy

sistem/体系/日中双方で「体系」は馴染み深い/「体」は後で「政体」に再利用予定

1. reĝim
   * 提案: 政体
   * 選定理由: 「政体」は“political system”にあたり、中国語でも専門用語として定着。「体」はsistem(体系)と共通。
   * 学習コスト: 新規は「政」のみ。画数は9画。すでに「体」は体系で使用済み。

swift

Copy

reĝim/政体/政治形態を示す標準用語/「体」を「体系」と共通化し新規は「政」のみ

1. ord
   * 提案: 顺序
   * 選定理由: “順序・並び”を表す際に使われる代表的な二字熟語。「秩序」だと社会的な安定ニュアンスが強いので「顺序」が無難。
   * 学習コスト: 「顺」(9画)と「序」(7画)はいずれも初出だが、いずれも頻度は高く、意味も直感的にわかりやすい。

perl

Copy

ord/顺序/並びやシーケンスを表現する定番/「顺」「序」とも日中で認知度高め

1. hierarki
   * 提案: 层级
   * 選定理由: 「层级」は「ヒエラルキー」を簡潔に示す常用表現。「等级制度」も候補だが4文字より2文字のほうが学習負担が軽い。
   * 学習コスト: 「层」(7画)と「级」(6画)は初出だが、比較的短く、書きやすい。

swift

Copy

hierarki/层级/ヒエラルキーを簡潔に示す常用語/「等级制度」より字数が少なく学習コスト低

1. net
   * 提案: 清稿
   * 選定理由: 「清書した稿(最終的にきれいにまとめた原稿)」をイメージ。「誊清稿」も可能だが字数減を優先して「清稿」に。
   * 学習コスト: 「清」はわりと有名(11画)、「稿」は後述「原稿」と共通化できるため再利用性あり。

swift

Copy

net/清稿/きれいに仕上げた最終稿を指す/「稿」は次の「原稿」とも共通化

1. manuskript
   * 提案: 原稿
   * 選定理由: 「原稿」は日中ともに“まだ清書前の草稿・下書き”のニュアンスが近い。
   * 学習コスト: 「原」は初出(10画)だが、「稿」はnet(清稿)と共通で再利用性あり。

swift

Copy

manuskript/原稿/下書きや草稿を示す最適表現/「稿」は「清稿」と共通

1. kajer
   * 提案: 笔记本
   * 選定理由: 中国語でノートは「笔记本」が最も一般的(「本子」だと汎用すぎ)。
   * 学習コスト: 「笔」(10画)「记」(5画)「本」(5画)の3文字だが、「记」は後述「登记」で再利用可能。

swift

Copy

kajer/笔记本/ノート・練習帳を示す常用語/「记」を「登记」に転用し負担を軽減

1. broŝur
   * 提案: 小册子
   * 選定理由: パンフレットや小冊子を指す標準的な2～3文字表現。「册」が冊子を意味し、「小册子」は日常用として通じやすい。
   * 学習コスト: 「小」「册」「子」と3文字だが、どれも画数が少なく初歩レベルで見慣れやすい。

swift

Copy

broŝur/小册子/パンフレット・小冊子の常用訳/「小」「册」「子」は画数少なく覚えやすい

1. arkiv
   * 提案: 档案
   * 選定理由: 「アーカイブ(古文書や保存文書)」に最も近い中国語。「文件」だと通常文書のニュアンスが強いので「档案」を採用。
   * 学習コスト: 「档」「案」いずれも初出ですが、公的資料関係で認知度は高い。

swift

Copy

arkiv/档案/古文書・保存文書を示す一般的用語/「档」「案」は初出だが公文書などで利用頻度高い

1. arĥiv
   * 提案: 档案
   * 選定理由: 「arĥiv」と「arkiv」はエスペラントでも同一由来(正書法差)で、同義として扱われることが多いため、同じ「档案」に統一。
   * 学習コスト: 既に「arkiv」で出現済みの「档案」を再利用、追加負担なし。

bash

Copy

arĥiv/档案/arkivと同義のため同じ訳を再利用/新規負担なし

1. paper
   * 提案: 纸
   * 選定理由: 紙そのものを指す最も簡潔な単字表現。日本語の「紙」と字形こそ異なるが、比較的イメージはしやすい。
   * 学習コスト: 7画と少なめでわかりやすい。

swift

Copy

paper/纸/紙を指す最も単純な1文字/画数も少なく学習しやすい

1. dokument
   * 提案: 文件
   * 選定理由: 「document」の中国語として最も一般的(「文书」はやや古風／公文限定)。
   * 学習コスト: 「文」(4画)「件」(6画)はいずれも初出だが少ない画数で認知度高い。

swift

Copy

dokument/文件/書類・文書の最も一般的な訳/「文」「件」共に画数少なめで覚えやすい

1. registr
   * 提案: 登记
   * 選定理由: 「登録・記載」の意味を表す標準的な2文字。「注册」もあるが、公的登録など広めに使える「登记」が無難。
   * 学習コスト: 「登」は初出(12画)だが、「记」はkajer(笔记本)ですでに登場。1文字分の追加で済む。

swift

Copy

registr/登记/公的な登録・記録を指す基本表現/「记」は笔记本からの再利用で負担減

protokol

* + 提案: 录
  + 理由: 「protocol」や「議事録」「記録」の意味を考慮すると、簡体字の「录(=録)」が「記録」のコアを表すのに相応しい。会議録・議事録を想起しやすい。
  + 学習コスト: 比較的画数が少なく(8画)、日本語の「録」と対応しており認知しやすい。

1. etat
   * 提案: 表
   * 理由: 「明細書」「一覧表」を直感しやすいのが「表」。中国語でも「表」単体で「表格」「报表」等の意が想起され、表形式や明細をイメージしやすい。
   * 学習コスト: すでに「表」を他の語根にも流用可能(一覧系・表系で再利用できる)なので重宝。
2. faktur
   * 提案: 发票
   * 理由: 中国語で「invoice」「仕切書」「領収証」などに該当するもっとも代表的な単語が「发票」。1文字「票」だと「チケット」のニュアンスが強く、「invoice」的意味合いが薄まるため、2文字熟語を採用。
   * 学習コスト: 「发」(5画)「票」(11画)はいずれも使用頻度が高めの漢字なので、初学者にも比較的有用。
3. album
   * 提案: 相册
   * 理由: 中国語では「写真アルバム」は「相册」が一般的。単に「册」だけでは「書籍」「冊子」のニュアンスが強く「アルバム」とは結びつきにくいので2文字熟語を推奨。
   * 学習コスト: 「册」は他語根(書物関連)でも出る可能性あり。「相」(9画)は「互いに」「姿・容姿」「写真」など連想しやすい重要漢字。
4. volum
   * 提案: 册
   * 理由: 「巻」「冊」を指す漢字として、中国簡体字で「册」が広く使われる。巻数・冊数などの意味にも合致。
   * 学習コスト: 単独1文字で画数(5画)も少なく、再利用も見込める。
5. libr
   * 提案: 书
   * 理由: 中国語で「本」に相当する最も基本的な漢字。日本語の「書(しょ)」にも近く、意味が取りやすい。
   * 学習コスト: 非常に基本的な漢字(4画)で、学習優先度が高い。
6. ekzempler
   * 提案: 册
   * 理由: 「(本などの)一冊」「一部・一例」のニュアンスを持つが、冊子形態である場合には「册」の再利用が便利。冊数を表す量詞としても通じる。
   * 学習コスト: 「册」はすでに上記「volum」などで登場予定。同じ字を使い回ししやすい。
7. cirkuler
   * 提案: 传
   * 理由: 「回覧状」「回覧する」「通知を回す」などの「回して伝える」ニュアンスに着目し、簡体字「传」(繁体: 傳)を割り当て。
   * 学習コスト: 6画で比較的シンプル。今後「宣传(宣伝/広報)」などにも使いやすい。
8. prospekt
   * 提案: 宣传册
   * 理由: 中国語で「brochure」「パンフレット」「説明書」として一般的なのが「宣传册」。特に宣伝用の小冊子に近い。
   * 学習コスト: 3文字だが「传」「册」はすでに登場予定。「宣」(9画)のみ新規だが、広告・案内など他でも応用しやすい。
9. sinoptik

* 提案: 概要
* 理由: 「一覧用」「概要」「要点をまとめた」文書を想起しやすい標準的な語。「総覧」「概要」「摘要」など候補はあるが、日本語でも「概要」は馴染み深い。
* 学習コスト: 「概」(14画)「要」(9画)はいずれも頻出漢字。2文字になるが専門外でも通じやすい。

1. menu

* 提案: 菜单
* 理由: 中国語で「メニュー」の標準表現。1文字「菜」は料理の意味が強く、「单」単体では「リスト全般」のニュアンスなので2文字熟語を推奨。
* 学習コスト: 「菜」(11画)も「单」(9画)も比較的高頻度。日常生活でよく目にする組み合わせ。

1. katalog

* 提案: 目录
* 理由: 「カタログ」「目録」の中国語標準形が「目录」。書籍の目次やリストを表す場合にも使う。
* 学習コスト: 「目」(5画)は覚えやすく頻出。「录」は先に「protokol」(録)で使ったので再利用可能。

1. tabel

* 提案: 表
* 理由: 「一覧表」「テーブル」の意味を、シンプルに1文字「表」で。
* 学習コスト: すでに「etat」などで使う「表」(8画)を流用。

1. list

* 提案: 表
* 理由: 「リスト」全般にも「表」が最も汎用的。一覧・表形式をイメージしやすい。
* 学習コスト: 同じ「表」を使い回し、学習負担を減らす。

1. telegram

* 提案: 电报
* 理由: 中国語で「電報」は標準的に「电报」。単字「电」や「报」だけでは意味が広すぎるため、2文字で確実に伝わる。
* 学習コスト: 「电」(5画)と「报」(7画)はどちらも基本度が高く、報道・報告などでも応用可。

1. orografi

* 提案: 地形
* 理由: 「山岳誌」「地形誌」に近い一般語としては「地形」が比較的分かりやすい。厳密には「山岳」に限定されないが、地形・地勢を扱う学問として妥協策。
* 学習コスト: 「地」(6画)「形」(7画)はいずれも初級〜中級で学ぶ機会が多い漢字。

1. forum

* 提案: 论坛
* 理由: 中国語で「フォーラム」「掲示板」などを指す一般的な表記が「论坛」。
* 学習コスト: 「论」(6画)「坛」(7画)はいずれも比較的基本的な言葉。「讨论(討論)」「座坛(壇)」などの関連語にも展開可。

1. revu

* 提案: 刊
* 理由: 「専門雑誌」「ジャーナル」のような定期刊行物を連想しやすい。中国語では「期刊」「刊物」などに含まれる字。
* 学習コスト: 5画と少なく、「刊行」「刊登」などにも転用しやすい。

1. gazet

* 提案: 报
* 理由: 「新聞」「雑誌」「(定期)刊行物」全般を指すエスペラント語根だが、特に「新聞」(Chinese: 报纸)のイメージが強いので「报」を採用。
* 学習コスト: 7画。「新闻(ニュース)」「电报(電報)」など報道系の単語で再使用可能。

1. ĵurnal

* 提案: 报
* 理由: 「日刊紙」「新聞」「ジャーナル」を表す語根で、実質「新聞(报纸)」とほぼ類似の用途。「gazet」との重複を厭わず「报」を流用。
* 学習コスト: 上記と同じく「报」。同字使い回しで漢字総数を抑制。

1. litani

* 提案: 连祷
* 理由: キリスト教等での「連祷(litany)」に相当する中国語として「连祷」がある。ただし非常に専門的。
* 学習コスト: 「连」(7画)「祷」(10画)はやや宗教専門用語だが、他の割当が困難なため採用。

1. rozari

* 提案: 念珠
* 理由: カトリックでの「ロザリオ」は厳密には「玫瑰念珠」等もあるが、仏教の数珠に近い意として広く「念珠」。
* 学習コスト: 「念」(8画)「珠」(10画)はやや画数多めだが、いずれも常用漢字。

1. recitativ

* 提案: 未対応
* 理由: [楽]「宣叙調」「レチタティーヴォ」など中国語では「宣叙调」(3字)が標準だが、専門性が高く画数も多い。省略・他の語根との共有もしにくいため「未対応」を推奨。
* 学習コスト: 無理に当てはめると学習コストが大きくなるので未対応とした。

1. repertuar

* 提案: 曲目
* 理由: 「レパートリー」「演目一覧」の意味。中国語では「曲目」や「节目单」等が使われるが、最短2字なら「曲目」が自然。
* 学習コスト: 「曲」(6画)は音楽関係で今後も使い回し可。「目」は既出(「目录」など)。

1. prelud

* 提案: 前奏
* 理由: [楽]「前奏曲」「プレリュード」。中国語の通常表現は「前奏」「前奏曲」。2文字「前奏」で意味が通じる。
* 学習コスト: 「前」(9画)「奏」(9画)はやや多画だが、音楽関連で汎用性あり。

1. simfoni

* 提案: 交响曲
* 理由: [楽]「交響曲」。中国語で「交响曲」が最も一般的(「交响乐」とも)。本来3文字だが標準用語として定着。
* 学習コスト: 「交」(6画)・「响」(9画)・「曲」(6画)。うち「曲」は既出。「交」「响」は比較的基本的な単語。

1. uvertur

* 提案: 序曲
* 理由: [楽]「序曲」「序幕」など。オペラ・交響曲の冒頭で使われる正式名称は「序曲」。
* 学習コスト: 「序」(7画)と「曲」(既出6画)で合計13画。専門用語だが標準的な音楽用語。

partitur

nginx

Copy

partitur / 谱 / 「楽譜」を表す簡体字の“谱”を採用 / 楽譜・谱面などで広く使われる。やや画数は多いが「言」偏を使う語彙は他にもあるため再利用しやすい

* 単独で「谱」として音楽の“スコア”を表せる。日本語の「譜」に相当し、日本人にも理解しやすい。

1. sonet

nginx

Copy

sonet / 十四行诗 / 中国語で「ソネット」を最も端的に示す標準的表現 / 「十」「四」「行」「诗」はいずれも比較的基本的な漢字で汎用性が高い

* 本来「十四行诗」が定訳。4文字と少し長めだが、意味がはっきりし学習しやすい。

1. sponde

nginx

Copy

sponde / 长长格 / 詩の韻律用語として「長長格」の意をそのまま表現 / 「长」や「格」は他の韻律表現にも転用可能

* 中国語資料ではあまり一般的でないが、直訳すると「长长格」がわかりやすい(日本語「長長格」と同系統)。

1. bard

nginx

Copy

bard / 吟游诗人 / 「吟遊詩人」に相当する標準的表現 / 「吟」「游」「诗」「人」はいずれも常用字で、特に「诗」「人」は再利用しやすい

* 詩人(poet)の一種だが、旅をしながら詩を歌う者のニュアンスを「吟游诗人」で表現。

1. balad

nginx

Copy

balad / 民谣 / 中国語で「バラッド」に相当する民謡・歌謡の意味 / 「民」「谣」は割と頻出度が高く、他の語にも利用可能

* 「民谣」はフォーク系バラッドに近い。やや「歌謡」寄りの表現として通じやすい。

1. himn

nginx

Copy

himn / 圣歌 / 宗教的な“賛美歌”や“聖歌”を指す際の定訳 / 画数が少ない「圣」を用い、短く覚えやすい

* 「赞美诗」という言い方もあるが、字数・画数を抑えるなら「圣歌」がコンパクト。

1. psalm

nginx

Copy

psalm / 圣诗 / “詩篇”に相当する宗教詩のニュアンスを短く表現 / 「圣歌」と区別しつつ「诗」を再利用

* 「诗」(詩)と「圣」(聖)を組み合わせて“holy poem”のイメージに。

1. kanzon

nginx

Copy

kanzon / 歌曲 / 「カンツォーネ(歌曲)」の意味合いを汎用的に表現 / 「歌」「曲」は音楽関連で再利用範囲が広い

* 「歌」単独でも良いが、やや曖昧なので「歌曲」にしてある。

1. strof

nginx

Copy

strof / 节 / 詩などの「節」「ストローフ」の意味を最短で示す / 「节」は画数も少なく多義なので再利用も期待できる

* 「段」や「诗节」も考えられるが、よりコンパクトな「节」を優先。

1. proz

nginx

Copy

proz / 散文 / 中国語で「散文」は一般的に“prose”を指す / 「散」「文」はよく使われる常用字で、学習コストも妥当

1. epope

nginx

Copy

epope / 史诗 / 「叙事詩」すなわち“epic poem”を中国語で最も簡潔に表す / 「史」「诗」どちらも常用字で覚えやすい

1. lirik

nginx

Copy

lirik / 抒情诗 / 「叙情詩」を示す標準的用語 / 「诗」を再利用しつつ、やや画数のある「抒」「情」を導入

* 「情」は他の語彙でも登場頻度が高いので、将来の再利用にも向く。

1. poet

nginx

Copy

poet / 诗人 / 「詩人」を示す最もシンプルな表現 / 「诗」は既出、「人」は極めて基本的な常用字

1. poem

nginx

Copy

poem / 诗 / 「詩」を示す単一字 / 既に他の語でも活用しており、意味も極めて明瞭

1. vers

nginx

Copy

vers / 诗句 / 詩の一行・詩句の意味合い / 「句」は5画で比較的簡単、かつ他でも使いやすい

* 「诗行」でもよいが「诗句」の方が「詩の一節」「詩文の文句」感が強い。

1. poezi

nginx

Copy

poezi / 诗歌 / 「詩歌」「ポエジー」を示す標準的な総称 / 既出の「诗」「歌」を組み合わせ、追加の新字不要

1. idili

nginx

Copy

idili / 牧歌 / 牧歌的な「田園詩」「牧歌」のうち、字数の少ない「牧歌」を選定 / すでに「歌」は既出で、新字は「牧」のみ

* 「田园诗」も候補だが「田」「园」2文字を新たに導入するよりは「牧歌」の方が新規負担が小さい。

1. elegi

nginx

Copy

elegi / 哀歌 / 「エレジー」＝哀しい歌・挽歌の意味を最短で表す / 既出の「歌」を再利用、新字は「哀」のみ

1. eklog

nginx

Copy

eklog / 牧歌 / エクローグも牧歌の一種なので「牧歌」を再利用 / 同一表記でも上付き文字などで区別可能

* 「idili」と同じ“牧歌”に割り当て、学習コストを抑制。

1. prozodi

nginx

Copy

prozodi / 诗律 / 「韻律」「詩律」を表すうち、既出「诗」と新字「律」で完結 / 頻出の「诗」を再利用できる

* 「韵律」だと新字「韵」「律」2つが増えるため、「诗律」の方を採用。

1. antologi

nginx

Copy

antologi / 选集 / 「文学選集」「アンソロジー」を示す代表的表現 / 2文字で簡潔、どちらも常用字で学習しやすい

* 「文选」でも通じる場合もあるが、「选集」の方が「選集」として一般的。

1. literatur

nginx

Copy

literatur / 文学 / 最も標準的かつ簡潔な形 / 「文」「学」はすでに他語根でも用いられる可能性が高く汎用性大

1. beletr

nginx

Copy

beletr / 美文学 / 日本語「美文学」に対応しやすい直訳的合成 / すでに「文学」は再利用でき、新字は「美」のみ

* 中国語ではあまり一般的な語ではないが、意味はわかりやすい。「纯文学」等も候補だが、ここでは「美文学」を優先。

1. beletristik

nginx

Copy

beletristik / 美文学研究 / 「美文学」の研究・評論を示す合成語 / 追加で「研究」の「研」「究」を導入

* 「～研究(研究)」「～学家」など色々表記し得るが、最もわかりやすい「研究」を採用。

1. leksikon

nginx

Copy

leksikon / 词典 / 「用語事典」「辞書」に相当 / 「词」はやや画数多めだが、再利用頻度は高い

* 「词汇」(語彙)も可能だが「辞書的ニュアンス」を重視して「词典」を選択。

1. enciklopedi

nginx

Copy

enciklopedi / 百科全书 / 最も代表的な「百科事典」の定訳 / 4文字でやや長いが、中国語で最も通用する表現

1. etim/olog##

bash

Copy

etim/olog## / 词源学家 / 「語源学者」を示す端的な表現 / 「词」「源」「学」「家」はいずれも汎用度が高い

* 「语源学家」としてもよいが、既出「词」を再利用すると考え「词源学家」を提案。

etimologi## / 词源学 /

* + 選定理由: 「語源学」の中国語表現としては「词源学」が通例的。
  + 学習コスト: 「词(言+司)」「源(水+原)」「学(学)」の3文字を使用。いずれも使用頻度が比較的高く、今後「学」などは他の“～学”系語根にも転用可能。

1. hieroglif / 象形文字 /
   * 選定理由: ヒエログリフ(古代エジプトなどの象形文字)を含め、「象形文字」は日本語・中国語双方で通じる一般的表現。
   * 学習コスト: 「象」「形」「文」「字」の4文字。「文」「字」は他でも再利用されやすい。
2. grafologi / 笔迹学 /
   * 選定理由: 「筆跡学(=筆跡を分析・研究する学問)」に対応する中国語表現として「笔迹学」が自然。
   * 学習コスト: 「笔(竹+毛の簡体)」「迹(足+亦)」「学」の3文字。やや画数はあるが、「学」は再利用が期待できる。
3. filologi / 文献学 /
   * 選定理由: 「文献学」を中国語でも「文献学」と呼ぶことが多い。「philology(文献学/語学)」として理解しやすい。
   * 学習コスト: 「文」「献」「学」。すでに「文」は#2「象形文字」で出現しており、「学」も再利用。
4. bibliografi / 书目学 /
   * 選定理由: 書誌学(bibliography)を中国語では「书目学」や「目录学」などと表記。「书目学」のほうが日本語の「書誌学」に近いニュアンスで分かりやすい。
   * 学習コスト: 「书(書の簡体)」「目」「学」の3文字。「目」は「網膜」などの目(眼)と別用法だが、形がシンプルで再利用しやすい。
5. apolog / 寓言 /
   * 選定理由: 教訓談・寓話に近い概念。「apologue = 寓言(fable)」と対応させるのが自然。
   * 学習コスト: 「寓(宀+禺)」「言(言)」の2文字。どちらも比較的頻出で、寓言・比喩表現などに転用可能。
6. logogrif / 字谜 /
   * 選定理由: 語字判じ物(文字パズル)に相当するのは中国語で「字谜(=文字のなぞ)」。
   * 学習コスト: 「字」「谜(言+米の変形)」の2文字。「字」は#2「象形文字」で既出。
7. silogism / 三段论 /
   * 選定理由: 三段論法(=syllogism)は中国語で「三段论」と呼ぶのが一般的。
   * 学習コスト: 「三」「段」「论(言+仑)」の3文字。「三」は画数が少なく、「论」も“議論”などに転用しやすい。
8. krestomati / 选集 /
   * 選定理由: 模範詩文集(=chrestomathy)は「選り抜き作品集」の意味合いが強く、中国語では「选集」とするのが簡潔かつ一般的。
   * 学習コスト: 「选(選の簡体)」「集」の2文字のみで済む。いずれも頻度が比較的高い。
9. korne / 角膜 /

* 選定理由: 角膜は中国語でも「角膜」。単独1文字で対応する漢字は存在せず、これが定訳。
* 学習コスト: 「角」「膜」の2文字。「膜」は後述(#12など)でも再利用。

1. retin / 视网膜 /

* 選定理由: 網膜(retina)の標準的な中国語表現は「视网膜」。
* 学習コスト: 「视(見の簡体)」「网(網の簡体)」「膜」の3文字。「膜」は#10や#12で既出。やや文字数は増えるが医学用語としては標準的。

1. membran / 膜 /

* 選定理由: 膜の総称としては「膜」1文字で十分。
* 学習コスト: すでに#10「角膜」や#11「视网膜」と重複する「膜」を再利用できるため負担は増えない。

1. diafragm / 横隔膜 /

* 選定理由: 横隔膜を中国語では一般的に「横隔膜」(あるいは「膈肌」など)と呼ぶ。「隔膜」だけでは意味が広くなるため、より正確な「横隔膜」を採用。
* 学習コスト: 「横」「隔」「膜」の3文字。「膜」は既出。

1. lorn / 单筒镜 /

* 選定理由: lorn(望遠鏡,とくに携帯型や単眼鏡)を指す場合、中国語では「单筒望远镜」「单筒镜」等と呼び分ける。ここでは簡潔に「单筒镜」。
* 学習コスト: 「单」「筒」「镜」の3文字。後述の双眼鏡(#16)や万花筒(#17)で「筒」や「镜」を再利用。

1. teleskop / 望远镜 /

* 選定理由: 一般的な望遠鏡は「望远镜」。
* 学習コスト: 「望」「远」「镜」の3文字。「镜」は#14と共通化でき、双眼鏡(#16)でも再利用。

1. binokl / 双筒望远镜 /

* 選定理由: 双眼鏡は中国語で「双筒望远镜」が定訳。
* 学習コスト: 「双」「筒」「望」「远」「镜」の5文字。「筒」「望」「远」「镜」は既出なので新規は「双」のみ。

1. kalejdoskop / 万花筒 /

* 選定理由: 万華鏡は中国語で「万花筒」。
* 学習コスト: 「万」「花」「筒」の3文字。「筒」は#14や#16で既出。

1. miop / 近视 /

* 選定理由: 近視は中国語で「近视」(myopia)。形容詞的にも「近视的(近視の)」という使い方をする。
* 学習コスト: 「近」「视」の2文字で比較的シンプル。

1. okul / 眼 /

* 選定理由: 「目」を意味する中国語の代表は「眼睛」だが、1文字に絞るなら「眼」で十分「目」の意味を担う。
* 学習コスト: 「眼」(「睛」とセットではなく、単独字)。画数はやや多いが再利用可能性が高い。

1. pupil / 瞳孔 /

* 選定理由: 瞳孔(ひとみ)を中国語では通常「瞳孔」。1文字に省略するなら「瞳」だが、医学・解剖学的には「瞳孔」が定訳。
* 学習コスト: 「瞳」「孔」の2文字。医学関連(眼科など)での使用頻度もある。

1. spegul / 镜 /

* 選定理由: 「鏡」の中国語簡体字は「镜」。1文字で「鏡」の意味を表せる。
* 学習コスト: #14「单筒镜」や#15「望远镜」などですでに「镜」が登場済み。学習負担は増えない。

1. lens / 透镜 /

* 選定理由: レンズ全般(物理光学など)は中国語で「透镜」と呼ぶのが一般的。眼鏡用なら「镜片」だが、より広義なのは「透镜」。
* 学習コスト: 「透」「镜」の2文字。「镜」は既出なので新規は「透」のみ。

1. radi / 辐射 /

* 選定理由: 「radi-」は放射・放射線・放出などの広義を含むため、中国語では総称的に「辐射(=to radiate/radiation)」が分かりやすい。
* 学習コスト: 「辐(車+复の簡体)」「射」の2文字。どちらも放射関連で再利用される可能性あり。

1. radiator / 散热器 /

* 選定理由: 機械的なラジエータ(車の冷却装置など)は中国語で「散热器」が定訳。文字通り「熱を散らす器具」。
* 学習コスト: 「散」「热」「器」の3文字。放射(=辐射)とは別の訳語だが、中国語で「ラジエータ」は一般に「散热器」が自然。

1. semafor / 信号机 /

* 選定理由: 腕木式信号機(セマフォ)を含む鉄道信号機などは中国語で「信号机」。旗を振るセマフォも広義では「信号」の一種。
* 学習コスト: 「信」「号」「机」の3文字。いずれも汎用性が高い(機械/番号/通信など)。

1. fonograf / 筒式留声机 /

* 選定理由: ろう管式蓄音機(phonograph)は中国語で「(筒式)留声机」と呼ぶ。円盤式とは区別し、「筒式」を付加。
* 学習コスト: 「筒」は既出(#14, #16, #17)、「式」「留」「声」「机」の4文字増。とはいえ「留声机」は次(#27)でも再利用可能。

1. gramofon / 留声机 /

* 選定理由: 蓄音機(グラモフォン)は一般的に「留声机」。#26の「筒式」と区別し、こちらはディスク式に相当。
* 学習コスト: 「留」「声」「机」は#26で既出のため追加負担なし。

kartograf **/** 制图师 **/ 地図作成の専門家(「制图」=図面作成・製図 +「师」=専門家) / 「图」を人名詞化する「师」を再利用し、意味を明確化**

1. atlas / 图册 / 地図や図版をまとめた「冊子」(通称: 地図帳) / 「图」を共有しつつ、冊子を表す「册」を組み合わせた熟語
2. skem / 图表 / 図表やスキーム(模式図)を指す / 「图」を基軸に「表」を組み合わせ、概念図や表を示す熟語としてわかりやすい
3. map / 地图 / 一般的な「地図」の意 / 「地」+「图」で多くの人に馴染みのある基本単語
4. kartografi / 制图学 / 地図製作法・製図法の学問 / 「制图」+「学」(学問) で、同根の専門分野を表す
5. horoskop / 星盘 / 占星術のホロスコープ(天宮図) / 中国語圏で「星盘」はホロスコープの意で比較的通用する
6. astrologi / 占星术 / 占星術を示す一般的な表現 / 「占星」+「术」(技術・術) で学問・技芸を表す
7. astr / 天体 / 天体・星などの総称 / 「天」+「体」で「空にある物体」のイメージが直感しやすい
8. astronomi / 天文学 / 天体に関する学問 / 「天文」+「学」で学術領域として定着
9. kosmogoni / 宇宙论 / 宇宙の起源・進化論 / 「宇宙」+「论」(〜論)で、広義の宇宙に関わる理論を表す
10. kosmograf / 宇图师 / 宇宙形状(構造)を記述・研究する人 / 「宇」(=宇宙の略意)と「图」+「师」で「宇宙図の専門家」的ニュアンス
11. kosmografi / 宇图学 / 宇宙形状(構造)を扱う分野 / 同上の構成「宇图」+「学」で学問分野を表す
12. geografi / 地理学 / 地形・地域などを扱う学問 / 「地」+「理」+「学」の組合せは既に広く定着
13. geologi / 地质学 / 地質を扱う学問 / 「地」+「质」+「学」で中国語でも一般的な表記
14. geodezi / 测地学 / 測地学 / 「测」(測る) + 「地」+「学」で対応し、意味を簡潔に示す
15. topografi / 地形学 / 地形(トポグラフィ)を扱う学問 / 「地」+「形」+「学」で、地表の形態を研究する領域
16. geometr / 几何家 / 幾何学の研究者・幾何学者 / 「几何」(幾何) +「家」(専門家) で「geometer」を表現
17. geometri / 几何学 / 幾何学 / 「几何」+「学」で、中国語でも馴染み深い
18. meteor / 气象 / 大気現象や気象現象全般 / 「气」+「象」で、大気・空の諸現象を示す標準的表現
19. meteorolog / 气象学家 / 気象学者 / 「气象学」+「家」で学問の専門家を表す
20. meteorologi / 气象学 / 気象学 / 「气象」+「学」で、学問として成立
21. veter / 天气 / 天候 / 「天」+「气」で、日常的な「天気」を指す表現
22. klimat / 气候 / 気候 / 「气候」は日本語・中国語ともに同根の理解がしやすい単語
23. metronom / 节拍器 / メトロノーム / 「节」(拍子) + 「拍」 + 「器」(道具) でリズムを刻む器具
24. kronometr / 计时器 / クロノメータ(高精度の計時装置) / 「计」(計る) + 「时」(時間) +「器」(装置) の組合せで比較的簡潔
25. manometr / 压力计 / マノメータ(圧力計) / 「压」+「力」+「计」で圧力を計測する装置
26. dinamometr / 动力计 / 動力計 / 「动」+「力」+「计」で動力・力を計測する機器を表す

areometr

* + 提案漢字: 计
  + 選定理由: もともとは「比重計(比重计)」だが、計器を表す漢字を1つに統合し、上付きや注釈で区別する方針。
  + 学習コスト: 計測器全般を「计」に集約することで文字数を大幅に節約。

1. higrometr
   * 提案漢字: 计
   * 選定理由: 湿度計の意だが、上記と同様に「計器」を1文字にまとめる。
   * 学習コスト: 同上。「计」を再利用。
2. pilk (ボール[遊])
   * 提案漢字: 球
   * 選定理由: 「球」は日中両言語で「球形・ボール」を連想しやすい。
   * 学習コスト: 同じ「球」で塊や球体なども共用予定。上付き文字で区別可。
3. bul (塊, 玉状)
   * 提案漢字: 球
   * 選定理由: 団子状や弾丸など「丸い塊」として「球」に集約。
   * 学習コスト: すでに採用している「球」を再利用。
4. glob (球体)
   * 提案漢字: 球
   * 選定理由: 「球体」を表すのに適合。
   * 学習コスト: 既出の「球」を再使用。
5. sfer (球[数学])
   * 提案漢字: 球
   * 選定理由: 数学的な球体にも「球」。
   * 学習コスト: 同じ「球」で統一。
6. disk (円盤)
   * 提案漢字: 盘
   * 選定理由: 中国語で「盘」は皿やディスクの意味がある。日本語でも「盤」として円盤のイメージが連想可。
   * 学習コスト: トレイ(plet)にも「盘」を用いるため、文字を共用可能。
7. cilindr (円筒)
   * 提案漢字: 筒
   * 選定理由: 「筒」は細長い円柱を表しやすい。
   * 学習コスト: 1文字でわかりやすいが、新規採用文字。「桶」などとは区別(筒=形状、桶=容器)。
8. rond (円形)
   * 提案漢字: 圆
   * 選定理由: 「圆」は「丸い」「円形」を表す簡体字。日本語の「円」と対応しイメージしやすい。
   * 学習コスト: 今後「cirkl」にも使う予定で、使い回し可。
9. cirkl (円[数学])

* 提案漢字: 圆
* 選定理由: 数学的な円。「圆」で統一。
* 学習コスト: すでに「rond」で採用した「圆」を再利用。

1. urn (古代の壺)

* 提案漢字: 壶
* 選定理由: 厳密には「瓮(甕)」なども候補だが、容器類をまとめるため「壶」で統一。
* 学習コスト: 後述の「kruĉ」などにも流用。「壶」一文字に集約。

1. kuler (さじ, スプーン)

* 提案漢字: 勺
* 選定理由: 「勺」は中国語で「さじ」「ひしゃく」を指す常用字。筆画が少なくわかりやすい。
* 学習コスト: 新規文字だが3画と少なく負担軽減。

1. botel (びん)

* 提案漢字: 瓶
* 選定理由: 中国語・日本語とも「瓶(びん)」のイメージが共通。
* 学習コスト: 後述のvaz(花瓶)・karaf(ガラス水差し)なども「瓶」に統合。

1. plet (盆・トレイ)

* 提案漢字: 盘
* 選定理由: 「托盘」(トレー)という単語があるように、盘が適切。
* 学習コスト: diskと同じ「盘」を再利用。

1. tas (茶碗・カップ)

* 提案漢字: 杯
* 選定理由: 茶碗やコップ系をまとめて「杯」。中国語では「コップ=杯」の感覚が強い。
* 学習コスト: 後述の聖杯(kalik)も同じ「杯」に統一可能。

1. bovl (ボウル)

* 提案漢字: 碗
* 選定理由: 中国語でも「碗」はどんぶり・ボウルの類。日本語でも「茶碗」の「碗」として通じやすい。
* 学習コスト: 新規文字だが、容器の中でも代表的な字。

1. kuv (大桶)

* 提案漢字: 桶
* 選定理由: 大きな桶というイメージ。「桶」に統合。
* 学習コスト: 後述のbarrel, sitelにも同じ「桶」を適用。

1. kaldron (大釜, 鍋)

* 提案漢字: 锅
* 選定理由: 「鍋」の簡体字。大きい鍋でもまとめて「锅」。
* 学習コスト: 後述のpotと同じに統一し、学習文字を削減。

1. pelv (たらい, 洗面器)

* 提案漢字: 盆
* 選定理由: 中国語の「盆」は洗面器・たらいを指す常用語。
* 学習コスト: 新規文字だが容器系としては汎用性あり(花盆など)。

1. pot (つぼ, なべ)

* 提案漢字: 锅
* 選定理由: 料理用の鍋一般として「锅」でまとめる。
* 学習コスト: kaldronと同じ「锅」で再利用。

1. barel (たる, バレル)

* 提案漢字: 桶
* 選定理由: 樽形状。中国語では「木桶」など。
* 学習コスト: 既出の「桶」を再利用。

1. vaz (うつわ, 花瓶など)

* 提案漢字: 瓶
* 選定理由: 花瓶=花瓶と表すように、瓶で代用可。
* 学習コスト: botel/karafと同じ「瓶」を使い回す。

1. korb (かご)

* 提案漢字: 篮 (簡体字では「篮」)
* 選定理由: 中国語で「篮子」は「かご(籃)」の意味。日本語も旧字体「籃」として連想しやすい。
* 学習コスト: 新規だが、容器系の代表格。

1. sitel (バケツ)

* 提案漢字: 桶
* 選定理由: バケツも「桶」で代用可能。
* 学習コスト: 既出の「桶」を再利用。

1. kalik (聖杯, ゴブレット)

* 提案漢字: 杯
* 選定理由: 杯の一種。聖杯でもゴブレットでも「杯」に集約。
* 学習コスト: tasと同じ「杯」を使い回し。

1. kruĉ (取っ手付き水差し, ピッチャー)

* 提案漢字: 壶
* 選定理由: 中国語でハンドル付きの湯沸かしポットなども「壶」。
* 学習コスト: urnと同じ「壶」で共用。

1. karaf (ガラス製水差し, カラフ)

* 提案漢字: 瓶
* 選定理由: ボトル状のガラス容器なので「瓶」に集約。
* 学習コスト: botel, vazと同じ「瓶」を使い回し。

### ****1) forn****

swift

Copy

forn/炉/「炉」は炉・かまど等の意味があり簡潔/画数(8)も比較的少なく、日本語圏にも通じやすい

* 理由: 中国語でも「炉」は「炉灶」「火炉」などの形で「かまど」「オーブン」「ストーブ」などを表す常用字。
* 学習コスト: 後続の「kamen」にも「炉」を割り当てることで、同じ字の使い回しが可能。

### 2) kamen

swift

Copy

kamen/炉/暖炉や暖炉付きの“壁炉”も「炉」表記で代用/「forn」と同じ字を使い回し可能

* 理由: 中国語では暖炉は「壁炉(bìlú)」だが、単に「炉」でも炉全般を指せる。
* 学習コスト: 「forn」と同じ「炉」を使い回すことで、学習すべき漢字を増やさない。

### 3) kaserol

swift

Copy

kaserol/锅/中国語で一般的な「鍋(guō)」を用いて表現/字形が比較的シンプル(9画)で調理器具を表しやすい

* 理由: 「炖锅」「蒸锅」「炒锅」等々、中国語で「○○锅」として多用途に使われるため「シチュー鍋」「キャセロール鍋」のニュアンスを伝えやすい。
* 学習コスト: 後述の「pat」(フライパン)にも「锅」を再利用する方針にし、同じ字ですませる。

### 4) pat

swift

Copy

pat/锅/フライパンの「平底锅」も「锅」で集約/同じ「锅」を使い回す

* 理由: 中国語ではフライパンは「平底锅」だが、鍋を表す漢字「锅」1字で十分にカバー可能。
* 学習コスト: 「kaserol」と同一の漢字を使うことで新たな漢字追加を避ける。

### 5) lad

swift

Copy

lad/铁片/金属板(薄板)を直感的に表すため「鉄＋片」を採用/「片」は後述の「lamen」にも登場予定

* 理由: 「lad」はブリキ板等「金属の薄板」なので、「铁(鉄)＋片(薄い片)」の組合せが分かりやすい。
* 学習コスト: 新出「铁」と、後続「lamen」用の「片」を合わせて構成。「片」は再利用予定。

### 6) lamen

swift

Copy

lamen/片/「薄片」のイメージとして「片」1字で単純化/画数(4)も少なくシンプル

* 理由: 「lamina(薄片)」を示す最も簡便な字が「片」。
* 学習コスト: 「lad(铁片)」で登場する「片」と同じ要素をここでは単独で使うため、学習漢字の追加を抑えられる。

### 7) karton

swift

Copy

karton/纸板/段ボール・厚紙を示すため「纸(紙)＋板(板)」/それぞれ汎用性が高い

* 理由: 「纸板(厚紙/ボール紙)」は中国語でも通じる表現。
* 学習コスト: 既出予定の「板」は「tabul」で使う。同時に「纸」は「紙」を示す常用字。

### 8) ekran

swift

Copy

ekran/屏/画面・スクリーンを表す簡体字として「屏」が最適/画数(9)も比較的少なめ

* 理由: 中国語で「屏幕」「屏风」など「屏」は広く“仕切り・画面”を表す。
* 学習コスト: 新出の「屏」だがシンプルで、日本語の「屏風」としても馴染みやすい。

### 9) panel

swift

Copy

panel/板/パネルを簡潔に「板」で代用/「tabul」と区別するときは上付き数字などを併用

* 理由: 中国語で「面板(パネル)」とも言うが、あえて「板」の使い回しで学習コスト削減。
* 学習コスト: 「tabul(板)」と同字だが、区別表記(板¹/板²など)を想定すれば新字を増やさずに済む。

### 10) plad

swift

Copy

plad/盘/大皿や大きな盛皿のイメージ/中国語で「大盘菜」等もあるため適合

* 理由: 中国語の「盘」(皿・平皿)は様々な料理に使われ、「plad＝大皿」のニュアンスと相性が良い。
* 学習コスト: 後続の「teler」にも使うことで、新字導入を減らす。

### 11) teler

swift

Copy

teler/盘/「皿」の意味として同じく「盘」を再利用/大小の差は上付きなどで区別を想定

* 理由: 中国語で皿は「盘」や「碟」だが「盘」の方が画数(9)がやや少なく、より汎用的。
* 学習コスト: 「plad」と同字でまとめるため、新規漢字を追加しない。

### 12) tabl

swift

Copy

tabl/台/テーブルの意味を「台」で簡潔に表現/「桌」より画数(10→5)が少なく汎用性も高い

* 理由: 中国語で机は「桌子」だが、「台」も「舞台」「平台」「台面」など広範に使われる。
* 学習コスト: 画数が少なく、日本語の「台」にも通じるため学習しやすい。

### 13) tabul

swift

Copy

tabul/板/木板・板の意味を表す基本字/パネル(panel)とも使い回し可

* 理由: 中国語の「板(バン)」は「木板」「板材」「板状物」等を指す常用字。
* 学習コスト: 「panel」と同字だが、区別をつけるかどうかは後の振り仮名対応などで対応。

### 14) klap

swift

Copy

klap/阀/弁やバルブに相当する簡体字「阀」を採用/門構え(門の左偏)でバルブを連想しやすい

* 理由: バルブ全般は中国語で「阀门(阀)」と書くため、機械系の“弁”に相当する。
* 学習コスト: 新字だが画数(6)が比較的少なく、「門」(扉)を想起しやすい。

### 15) kloŝ

swift

Copy

kloŝ/钟罩/「鐘型カバー(ベルジャー)」を端的に示す組合せ/「鐘」+「罩」

* 理由: 中国語で「钟罩」はガラス製や金属製の“ベル型覆い”全般に通じる。
* 学習コスト: 「钟(9画)」「罩(10画)」はいずれもそこそこポピュラー。合計2文字だが意が正確。

### 16) ĉel

swift

Copy

ĉel/细胞/細胞を表す標準的な簡体字/「细」+「胞」

* 理由: 中国語で“細胞”の表記は「细胞」。最も一般的で医学・生物学分野でも必須。
* 学習コスト: 「细」「胞」は他にも「同胞」「仔细」などで汎用性がある。

### 17) vezik

swift

Copy

vezik/泡/嚢胞や膀胱など「泡状のもの」を単に「泡」で代表/水泡・気泡など各用例にも馴染む

* 理由: 本来は「囊」「膀胱」等も検討されるが、広義の“bubble/ブリスター”として簡潔に「泡」。
* 学習コスト: 画数(8)で比較的容易。後続「ampol(灯泡)」でも「泡」を使い回す。

### 18) ampol

swift

Copy

ampol/灯泡/電球・アンプルを「灯泡」で表現/実際の中国語「電灯泡」の略

* 理由: 「安瓿(安瓿瓶)」は字が難しいため、広く通じる「灯泡(電球)」で代用的にカバー。
* 学習コスト: 「泡」は既出。新出の「灯」(6画)も非常に頻出の常用字なので学びやすい。

### 19) kapsul

swift

Copy

kapsul/胶囊/カプセルを示す代表的な現代中国語表現/医薬系ではこれが最も通用

* 理由: 「胶囊」はカプセル剤の正式な漢字表記。
* 学習コスト: 「囊」は画数が多い(22)が、カプセル専用語としてはやむを得ない。ほかに妥当な簡字が少ない。

### 20) trog

swift

Copy

trog/槽/「飼い葉桶」「飼槽」等に通じる中国語の基本字/15画だが意味が端的

* 理由: 「槽」は“容器状の長いおけ”を意味し、動物の“飼い葉桶”を表しやすい。
* 学習コスト: 1文字で済むが、やや画数が多め(15)。他の用途(「水槽」「料槽」など)でも使われる。

### 21) palanken

swift

Copy

palanken/轿/担いで運ぶ「轿子(かご乗り物)」を簡潔に1字化/画数(10)で比較的わかりやすい

* 理由: 中国語「轿子」は“昔の乗り物(かご)”。「轿」の1字だけでも連想可能。
* 学習コスト: 新出だが、似た用法は少なく紛らわしさは少ない。

### 22) valiz

swift

Copy

valiz/箱/旅行カバン(スーツケース)を「箱」で単純化/汎用性を重視

* 理由: 厳密には「手提箱」「行李箱」など複合語があるが、1字「箱」でスーツケース的な箱形状を表せる。
* 学習コスト: 後述「kofr」(トランク)とも同じ「箱」で区別(上付き等)を想定。

### 23) tornistr

swift

Copy

tornistr/背包/リュックサック・背嚢の標準表現/「背」＋「包」

* 理由: 中国語でバックパックは「背包(bēibāo)」が一般的。
* 学習コスト: 「包」は後のカバン関連にも流用可能。「背」(9画)も高頻度字。

### 24) kofr

swift

Copy

kofr/箱/トランク鞄を「箱」で再利用/「valiz」との区別は上付き番号など

* 理由: 中国語で「行李箱」もあるが、同じ字「箱」でまとめるほうが学習コスト削減。
* 学習コスト: すでに「valiz」で使った「箱」を再利用し、新規漢字を増やさない。

### 25) katakomb

swift

Copy

katakomb/墓穴/地下墓穴を示す代表的2文字/意味も直接的

* 理由: 「墓穴」は中国語で“地下のお墓・穴”のイメージがわかりやすい。
* 学習コスト: 「墓」(13画)と「穴」(5画)で合計2字だが、他の表現より画数はまだ少なめ。

### 26) katafalk

swift

Copy

katafalk/棺台/棺を置く台を直裁に「棺+台」で表現/「台」は既出

* 理由: 「catafalque＝棺を安置する台」。中国語にそのまま定訳は少ないが「棺台」で意味が通る。
* 学習コスト: 新出「棺」(12画)＋既出「台」(5画)。既存字「台」を再利用できる。

### 27) sarkofag

swift

Copy

sarkofag/石棺/サルコファガスを直訳/「石」+「棺」

* 理由: 「石棺」は歴史・考古文献でも常用。「石棺(shíguān)」で一目瞭然。
* 学習コスト: 「棺」は「katafalk」で登場済み、「石」(5画)は新出だが頻度が高い。

uj / 器 /理由: **「器」は容器・道具を広く指す字で、日中両言語で比較的意味がつかみやすい。**学習コスト: **画数はやや多め(15画)だが、容器全般に転用しやすい汎用性がある。**

1. kest / 箱 /  
   理由: 「箱」は日中ともに「箱・ボックス」を表す常用字で分かりやすい。  
   学習コスト: 15画とやや多いが、頻度が高く、他の場面(箱類)にも再利用可能。
2. skatol / 盒 /  
   理由: 「盒」は小型の箱や容器を指す際によく使われる簡体字。  
   学習コスト: 9画と「箱」より少なく、小型容器のイメージが取りやすい。
3. hangar / 机库 /  
   理由: 中国語で飛行機の格納庫は「机库」が標準的。「机」(機械)＋「库」(倉庫)。  
   学習コスト: いずれも比較的常用字で、今後「库」は他の“倉庫”系語根にも転用できる。
4. kupe / 车厢 /  
   理由: 列車の客室・車室は中国語で「车厢」が一般的。  
   学習コスト: 「车」(車)は頻出字、「厢」(仕切られた部屋)も比較的常用で、交通関連などで再利用可能。
5. muzik / 音乐 /  
   理由: 中国語で「音楽」に相当する標準表記。「音」＋「乐」。  
   学習コスト: 2字で合計画数は多めだが、日本語の「音楽」に近く意味もとりやすい。
6. konservatori / 音院 /  
   理由: 本来は「音乐学院」が標準だが、学習負担を抑えつつ“音楽系の学院”を示す略表現として「音院」を提案。  
   学習コスト: 「音」は既出、「院」は「学院」「医院」など多方面で再利用可能。
7. kantor / 领唱 /  
   理由: 「领唱」は“先導して歌う人”の意味で、宗教音楽などの「カントール」に近い。  
   学習コスト: 「领」は“率いる”の意味で汎用性がある。「唱」は後述の「kant(＝唱)」とも関連。
8. korife / 合唱领 /  
   理由: 直訳の「合唱隊長」などは字数が増えるため、簡潔に「合唱(chorus)＋领(leader)」を組み合わせて“合唱隊のリーダー”を表現。  
   学習コスト: 「合唱」は後述の「ĥor」にも登場、「领」は上記(8)参照。既出字の組み合わせで対応。
9. koncert / 音乐会 /  
   理由: 中国語で「コンサート」は「音乐会」が最も標準的。  
   学習コスト: 「音乐」＋「会」。既出の「音乐」に「会」(集まり)を足す形で、構成は比較的明快。
10. bal / 舞会 /  
    理由: 舞踏会は「舞会」。日本語・中国語ともにイメージしやすい。  
    学習コスト: 「舞」は踊る意、「会」は集まり。すでに(10)で「会」が登場しており、再利用可能。
11. ĥor / 合唱 /  
    理由: 合唱を意味する中国語としてもっとも直接的なのは「合唱」。  
    学習コスト: 「合」は簡易字(6画)、「唱」は11画だが(8)や(9)と共通使用。
12. korus / 合唱 /  
    理由: 同じく“合唱(choir/chorus)”を表すため、(12)と同一表記で兼用。  
    学習コスト: (12)と同様。すでに学習済みの組み合わせ。
13. kant / 唱 /  
    理由: “歌う”を直接1文字で示すなら「唱」が最適。  
    学習コスト: 合唱(合+唱)、領唱(领+唱)と関連性が高く、既出のため追加学習負担が少ない。
14. danc / 舞 /  
    理由: “踊る”を1文字で示す最も代表的な字は「舞」。  
    学習コスト: (11)「舞会」と同じ字で再利用可能。
15. aks / 轴 /  
    理由: 軸(axis)に相当する中国語は「轴」(簡体)。日本語の「軸」の簡体字。  
    学習コスト: 9画ながら単字で意味が明快。機械部品や図表の軸など幅広く使える。
16. kern / 核 /  
    理由: “核心”“核”の意味が日中で共通するため、分かりやすい。  
    学習コスト: 10画だが「核能(核エネルギー)」「核心」など派生利用も多い。
17. atom / 原子 /  
    理由: “原子”は中国語でも「原子」が一般的かつ標準的。  
    学習コスト: 2文字(10画+3画)だが、学術用語として馴染みがある。
18. molekul / 分子 /  
    理由: “分子”はそのまま中国語でも「分子」。  
    学習コスト: 両字とも使用頻度が高く、化学などで必須のため認知度が高い。
19. polus / 极 /  
    理由: “極(きょく)”は簡体字で「极」。南極・北極など“極地”を連想しやすい。  
    学習コスト: 7画と比較的少なく、“極限”などにも応用可。
20. magnet / 磁铁 /  
    理由: 中国語の「磁铁」は“マグネット(磁石)”を指す最も一般的な表現。  
    学習コスト: 2文字だが標準用法で、物理系の他用語(磁场=磁場など)にも転用しやすい。
21. bas / 低音 /  
    理由: 音楽用語で“バス(低音域)”は中国語では「低音」が分かりやすい。  
    学習コスト: 「低」は7画、「音」は既出の(6)「音乐」と関連。
22. kontrabas / 低音提琴 /  
    理由: “コントラバス”は中国語で「低音提琴」が標準的(“ダブルベース”の意)。  
    学習コスト: 「低音」は(22)から再利用。「提琴」は弦楽器系で汎用性あり(“小提琴”=バイオリンなど)。
23. bariton / 男中音 /  
    理由: 男性のバリトンを指す中国語として一般的。「男」(男性)＋「中音」(中音域)。  
    学習コスト: 「音」は既出。「男」「中」も画数が比較的少なく、他用語にも転用しやすい。
24. balet / 芭蕾 /  
    理由: バレエは中国語で「芭蕾」が最も普通の表現(「芭蕾舞」とも)。  
    学習コスト: 2字(各7画/15画程度)だが広く知られる外来語表記。
25. balast / 压载 /  
    理由: “バラスト”は中国語で船舶や気球の「压载(物)」が対応。  
    学習コスト: 「压」は6画、「载」は10画。どちらも交通分野などで再利用される頻度がある。
26. pil / 电池 /  
    理由: “電池(バッテリー)”は中国語で「电池」が一般的な表現。  
    学習コスト: 「电」(5画)は電気関連全般に、「池」(6画)は他の熟語にも応用可。
27. bateri / 电池 / 「電池」の標準的な簡体字表現 / 「电」(電)と「池」(池)はいずれも常用で再利用しやすい。
28. balon / 气球 / 「気球」の簡体字表現 / 「气」(気)と「球」(球)は頻出文字で、画数も比較的少ない。
29. bomb / 炸弹 / 「爆弾」に相当する一般的な表現 / 「炸」は「爆」ほど画数が多くなく、「弹」は他の弾(たま)関連語にも使える。
30. petard / 爆竹 / 「爆竹」に相当する表現 / 「爆」は“爆発”を示す常用字、「竹」は画数少なめで再利用もしやすい。
31. step / 草原 / 「ステップ(大草原)」＝「草原」 / 「草」+「原」で「草原」を表し、いずれも常用の偏旁。
32. promontor / 海角 / 「岬」に当たる表現 / 「海」(海)と「角」(角)はいずれも常用字。
33. alte / 蜀葵 / タチアオイ(Althaea rosea)の中国名 / やや画数多めだが、中国語での正確な植物名として一般的。
34. lian / 蔓 / 熱帯産つる植物＝「蔓」、あるいは蔓状植物 / 一字で「蔓性」を表せる。
35. avenu / 林荫道 / 並木道 / 「林」(林)＋「荫(蔭)」＋「道」で、樹木で日陰を作る道を表す常用語。
36. bulvard / 林荫大道 / 大通り・ブルバード / 9番の「林荫道」に「大」を加え、“より大きな通り”のニュアンスを示す。
37. ale / 小道 / 小径や通路のイメージ / 「小」＋「道」で簡潔に表現可能。
38. strat / 街 / 街路・ストリート / 「街道」を簡略化して「街」に統一。日常的かつ再利用しやすい。
39. trotuar / 人行道 / 歩道 / 「人」＋「行」＋「道」で歩行者専用道を明確に示す。
40. voj / 路 / 道・道筋 / 画数はやや多めだが、中国語で「路」は最も基本的な“道”の一字表現。
41. ŝose / 公路 / 車道や主要幹線道路・ハイウェイ / 「公」＋「路」で“公の道”＝主要道のイメージ。
42. ekvator / 赤道 / 赤道 / 「赤」＋「道」で画数はそれほど多くなく、意味も直感的。
43. tropik / 回归线 / 回帰線(トロピック) / 標準的な「回归线」は“北回归线・南回归线”の語にも使える。
44. orbit / 轨道 / [天]軌道 / 「轨」(軌)＋「道」。鉄道など“レールの軌道”とも共通し、汎用性あり。
45. zodiak / 黄道带 / 黄道帯(十二宮帯) / 「黄道」(太陽の通り道)＋「带」で表現。
46. meridian / 子午线 / 子午線 / 「子」＋「午」＋「线」で簡潔に経線を示す。
47. orient## / 未対応 / 「##」付きで正式語根ではないため未割当 / 必要なら「东」等を流用可能。
48. orient / 东 / 東・オリエント / 画数少なく、方角表現として明瞭。
49. okcident / 西 / 西 / 同様に方角を一字で表現。
50. sud / 南 / 南 / 同上。
51. nord / 北 / 北 / 同上。
52. mediterane / 地中海 / 地中海 / 「地」＋「中」＋「海」で非常に一般的。
53. pacifik / 太平洋 / 太平洋 / 「太」＋「平」＋「洋」で表す標準的な地名。

atlantik

* + 提案漢字: 大西洋
  + 選定理由: 中国語で「大西洋」は最も一般的な「大西洋」の表記。日本語話者も「大西洋」と言えばすぐ意味が通じる。
  + 学習コスト: 3文字だが、「大」「西」「洋」はいずれも比較的よく使われる常用漢字。「洋」は後述の“ocean”にも流用予定。

1. kontinent
   * 提案漢字: 大陆
   * 選定理由: 現代中国語で「大陸」は「大きな陸地＝大陸」を示す標準的な表記。日本語話者も「大陸」の熟語から概ね想像が可能。
   * 学習コスト: 2文字。既出の「大」と異なる「陆」は新出だが、画数(7画)はそこまで多くなく頻度も比較的高い。
2. mar
   * 提案漢字: 海
   * 選定理由: 「海」は日中ともに「海・sea」の最も基本的な1文字表記。
   * 学習コスト: 1文字(9画)。「海」は非常に使用頻度が高いため覚えやすい。
3. ocean
   * 提案漢字: 洋
   * 選定理由: 中国語でも「海洋」と並んで「洋」は「大きな海、外洋」の意味を持つ。日本語でも「西洋」「太平洋」などで馴染みあり。
   * 学習コスト: 1文字(9画)。すでに「大西洋」でも用いるため、学習コストの重複を抑えられる。
4. amerik
   * 提案漢字: 美洲
   * 選定理由: 中国語で「アメリカ大陸」は「美洲」。日本人にも「米州(べいしゅう)」「美洲」という表記は比較的想像しやすい。
   * 学習コスト: 2文字。「美」は常用字(“美しい”の意味)、「洲」は今後アジア・アフリカなど他の大陸表記でも使う見込みが高い。
5. azi
   * 提案漢字: 亚洲
   * 選定理由: 中国語で「アジア」は「亚洲」。日本語にも「亜細亜」として馴染みがある。
   * 学習コスト: 2文字。「亚」は簡体字(日本語の「亜」に相当)、「洲」は上記で既出のため流用可能。
6. afrik
   * 提案漢字: 非洲
   * 選定理由: 中国語の標準表記「非洲」(アフリカ)。日本語にも「阿弗利加」の略字として「アフリカ」と呼応しやすい。
   * 学習コスト: 2文字。ここでも「洲」を再利用できるため、学習コストは比較的抑えられる。
7. kvaranten
   * 提案漢字: 检疫
   * 選定理由: 中国語で「検疫・隔離」などの意味を最も直接的に表す熟語。特に「海上検疫」「检疫停船」に近いニュアンスを示す。
   * 学習コスト: 2文字だが、ともに比較的常用。「检(檢)」は簡体字で9画、「疫」も9画ほど。
8. eskort
   * 提案漢字: 护送
   * 選定理由: 「護送」(日本語)とほぼ同義で、中国語でも「护送」は“to escort”の意味をもつ標準表現。
   * 学習コスト: 2文字(「护」8画、「送」9画)。どちらも比較的使用頻度が高い。
9. patrol
   * 提案漢字: 巡逻
   * 選定理由: 中国語で「巡逻」は“パトロール”に相当する一般的な動詞/名詞表記。
   * 学習コスト: 2文字。いずれも日常でもよく使われる(「巡警」「逻辑」など)。
10. garnizon
    * 提案漢字: 驻军
    * 選定理由: 中国語で「驻军」は「駐屯する軍隊」を示す。日本語の「駐屯地」「駐在」等を連想しやすい。
    * 学習コスト: 2文字(「驻」7画、「军」6画)で比較的少なめ。
11. lim
    * 提案漢字: 界
    * 選定理由: 「境界」「分界」「限界」など、日中ともに“boundary／限界”の意味として「界」が最適。
    * 学習コスト: 1文字(9画)で汎用性が高く、既出漢字とも大きく衝突しない。
12. kadr
    * 提案漢字: 框
    * 選定理由: 中国語で「框」には“枠・フレーム”の意味がある(例:「边框」＝フレーム・縁)。日本語の「枠」に近いニュアンス。
    * 学習コスト: 1文字(10画)。「架」などと迷うが「框」のほうが「枠」という物理的イメージに近い。
13. dig
    * 提案漢字: 坝
    * 選定理由: 「坝」は「ダム・堰・堤」のニュアンスを含む。画数も7画と比較的少ない。
    * 学習コスト: 1文字で済むため学習負担は低め。「堤」(12画)よりも画数が少なく、より簡潔。
14. krad
    * 提案漢字: 格
    * 選定理由: 「格子」(格＋子)の「格」は、網目・碁盤目・枠などの「格子状」を連想させるコア漢字。
    * 学習コスト: 1文字(10画)。日中で意味を推測しやすい(「格子」「格式」などで馴染みがある)。
15. sojl
    * 提案漢字: 门槛
    * 選定理由: 中国語で「门槛」は文字通り“ドアの敷居/Threshold”を指す標準表記。
    * 学習コスト: 2文字だが、「门」(3画)は非常に基本的、「槛」(14画)はやや多いものの他に有力な簡易1文字が少ないため採用。
16. barier
    * 提案漢字: 栅
    * 選定理由: 中国語で「栅」(旧字体: 柵)は“柵・フェンス・バリケード”の意味を持つ。
    * 学習コスト: 1文字(10画)。日本語で「柵」に相当し、ある程度イメージしやすい。
17. jubile
    * 提案漢字: 庆
    * 選定理由: 「庆」(日本語の「慶」の簡体字)は“お祝い”の意。jubilee(記念祭)を端的に「慶事」と捉え簡略化。
    * 学習コスト: 1文字(6画)と画数は少なく、「お祝い」全般に転用しやすい。
18. karnaval
    * 提案漢字: 狂欢
    * 選定理由: 中国語「狂欢(节)」は“カーニバル”に近い感覚。2文字で「熱狂的なお祭り」を表現できる。
    * 学習コスト: 2文字(「狂」7画 + 「欢」6画)で比較的抑えめ。「节」を付けると3文字となるが今回は簡易化。
19. mort
    * 提案漢字: 死
    * 選定理由: 「死」は日中ともに“死ぬ・死”を表す最も直接的かつ基本的な1文字。
    * 学習コスト: 1文字(6画)で認知度も高い。
20. nekrolog
    * 提案漢字: 讣告
    * 選定理由: 中国語で「讣告」は“死亡記事・訃報”に相当する正式表現。
    * 学習コスト: 2文字(「讣」5画 + 「告」7画＝計12画)。やや見慣れないが、中国語としては標準。
21. infer
    * 提案漢字: 地狱
    * 選定理由: 中国語で「地狱」は“地獄”の意味。日本語の「地獄」とも対応がはっきりしている。
    * 学習コスト: 2文字(3画 + 9～10画程度)と一般的な表記。
22. purgatori
    * 提案漢字: 炼狱
    * 選定理由: 中国語で「炼狱」は“煉獄”の標準表記。宗教的文脈で使われる。
    * 学習コスト: 2文字(「炼」7～9画、「狱」8～9画)。やや画数は多めだが仕方ないところ。
23. eŝafod
    * 提案漢字: 死刑台
    * 選定理由: 処刑用の台(Scaffold)として中国語で最も直截的に伝わる表現。「绞刑架」「断头台」など他候補もあるが汎用性に配慮。
    * 学習コスト: 3文字(合計17画ほど)。ただし意味は非常に明確。
24. kadavr
    * 提案漢字: 尸体
    * 選定理由: 中国語で「尸体」は“死体・遺体”を意味する最も一般的な表現。
    * 学習コスト: 2文字(「尸」3画 + 「体」7画)。いずれも基本的な字で、他用例も多い。
25. tomb
    * 提案漢字: 墓
    * 選定理由: 「墓」は日中ともに“墓・墓所”の単独表記として認知されやすい。
    * 学習コスト: 1文字(13画)ではあるが、意味が非常に直感的。
26. ĉerk
    * 提案漢字: 棺
    * 選定理由: 「棺」は日本語「棺(かん)」と同形同音義で、中国語でも“coffin”を表す常用字。
    * 学習コスト: 1文字(10画)。比較的シンプルで、語源も想像しやすい。
27. miasm
    * 提案: 瘴气
    * 理由: 中国語で「miasma(瘴気)」を指す標準的な語。意味合いが最も直接的
    * 学習コスト:
      + 「瘴」はやや画数が多く、日本人には馴染みが薄いが、中国語では「miasma」を表す代表的な字。
      + ただし他の語根への転用は期待しづらく、将来的に学習効率を考えた場合は「毒气(毒+气)」等で簡易に代用してもよい。
28. dilem
    * 提案: 两难
    * 理由: 「ジレンマ」の意味を簡潔に表す中国語表現。「两难境地(两难困境)」とも言うが、より短い「两难」にまとめた。
    * 学習コスト:
      + 「两」「难」ともに常用字。再利用も可能。
29. drakm
    * 提案: 德拉克马
    * 理由: ドラクマ(ギリシャの旧通貨)の中国語標準音訳。
    * 学習コスト:
      + 「德」「拉」「克」「马」はいずれも比較的頻出の常用字。音訳として妥当。
30. demagogi
    * 提案: 煽动
    * 理由: 「デマ」「扇動」「大衆の煽動」を表す際に広く使われる語。「demagogy」のニュアンスを要約。
    * 学習コスト:
      + 「煽」(やや画数多め)＋「动」(画数少なめ)で構成。今後「动」は他の表現でも再利用しやすい。
31. diadem
    * 提案: 王冠
    * 理由: 「王冠型の髪飾り」「宝冠」の意を最も直接的・簡潔に表す。
    * 学習コスト:
      + 「王」「冠」ともに常用字。組み合わせも単純。
32. ditiramb
    * 提案: 酒神颂
    * 理由: 「酒神賛歌(ディテュランブ)」を表す既存の中国語。バッカス神への頌歌の意。
    * 学習コスト:
      + 「酒」「神」「颂」はどれも比較的汎用性が高く、常見の漢字。
33. lama
    * 提案: 喇嘛
    * 理由: 「ラマ僧」の標準中国語表現。C2にある「瘸」は誤りなので、正しくは「喇嘛」。
    * 学習コスト:
      + 「喇」「嘛」は宗教関連以外では出現頻度が高いとは言えないが、中国語での定訳であるため妥当。
34. talmud
    * 提案: 塔木德
    * 理由: 「タルムード」の常用音訳。
    * 学習コスト:
      + 「塔」「木」「德」はいずれも使用頻度が比較的高い字。「尔」を加えた「塔尔木德」という表記もあるが、やや字数が増える。
35. pomad
    * 提案: 发油
    * 理由: 中国語ではポマードを「发油」「头油」などと呼ぶが、比較的シンプルな「发油」を採用。
    * 学習コスト:
      + 「发」「油」はいずれも日常語で使用頻度が高く、かつ画数も少ない。
36. piramid

* 提案: 金字塔
* 理由: 「ピラミッド」の中国語として定着した表現。
* 学習コスト:
  + 「金」「字」「塔」は常用字。日本人にもイメージしやすい組み合わせ。

1. brom

* 提案: 溴
* 理由: 「臭素」を意味する中国語の正字。
* 学習コスト:
  + 専門用語用の字であり汎用性は低いが、化学用語としては標準。単字で済む利点もある。

1. karmin

* 提案: 胭脂红
* 理由: 「カルミン(赤色顔料)」を指す中国語。「胭脂红」は食品着色などの分野でも用いられる名称。
* 学習コスト:
  + 「胭」「脂」「红」それぞれ日常会話では頻用しないが、比較的画数は多すぎず、既に確立した表現。

1. kumin

* 提案: 孜然
* 理由: クミンを指す中国語の定訳。
* 学習コスト:
  + 「孜」「然」はそこまで画数が多くなく、料理関連でも登場する常用表現。

1. jasmen

* 提案: 茉莉
* 理由: ジャスミンを指す中国語。「茉莉花」という形でも使うが、2文字で簡潔に「茉莉」。
* 学習コスト:
  + 「茉」「莉」ともに花名でのみよく使われるが、画数は中程度。

1. rosmaren

* 提案: 迷迭香
* 理由: ローズマリー(マンネンロウ)の標準中国語。料理やハーブ関連で使う。
* 学習コスト:
  + 「迷」「迭」「香」はいずれも比較的馴染みがあり、ほかの用例(例えば「香」)も転用可能。

1. gerani

* 提案: 天竺葵
* 理由: ゼラニウムを表す定訳。
* 学習コスト:
  + 「天」「竺」「葵」の組み合わせ。園芸・植物関連で見かけるが、日常度はやや低め。

1. domen

* 提案: 多米诺
* 理由: ドミノを表す中国語音訳。「骨牌(こっぱい)」は汎称でトランプなども指す場合があるため、より直接的な音訳「多米诺」を採用。
* 学習コスト:
  + 「多」「米」「诺」は常用字(「诺」は「承诺」などにも使われる)であり、再利用性も期待できる。

1. dinamit

* 提案: 炸药
* 理由: ダイナマイトを含む「爆薬」を広く指す語。厳密には「黄色炸药」(ニトログリセリン系)だが、中国語では一般に「炸药」で通じる。
* 学習コスト:
  + 「炸」「药」は日常会話でもよく見聞きする字で、比較的画数も少ない。

1. limonad

* 提案: 柠檬水
* 理由: レモネードを指す一般的表現。
* 学習コスト:
  + 「柠」「檬」「水」はいずれも食品・飲料関連で頻出(「柠檬」は最初やや画数多めだが、よく使われる)。

1. alun

* 提案: 明矾
* 理由: ミョウバンを指す化学用語の定訳。
* 学習コスト:
  + 「明」「矾」は一見専門用語だが、画数は抑えめ。「矾」は化学分野以外での汎用性は低い。

1. oniks

* 提案: 缟玛瑙
* 理由: オニキス(縞瑪瑙)を表す中国語。「玛瑙(瑪瑙)」はアゲート全般、先頭に「缟(縞)」を付けることで縞模様を強調。
* 学習コスト:
  + 宝石・鉱物名はやや専門的だが、「玛」「瑙」は中国語で宝石類によく登場。

1. migdal

* 提案: 杏仁
* 理由: アーモンドを指す最も一般的な中国語表現。厳密には「扁桃仁」と区別する場合もあるが、日常的には「杏仁」。
* 学習コスト:
  + 「杏」「仁」は画数少なく、他でも使われる字。

1. antimon

* 提案: 锑
* 理由: アンチモンの中国語表記。化学元素の一字表記。
* 学習コスト:
  + 金属偏に「易」の組み合わせ。元素表記としては標準だが、一般用語としては珍しい。

1. anemon

* 提案: 银莲花
* 理由: アネモネ属の花を指す定訳(「银莲花」が総称)。
* 学習コスト:
  + 「银」「莲」「花」はよく見かける常用字で組み合わせは比較的わかりやすい。

1. tarantel

* 提案: 塔兰特拉
* 理由: タランテラ(イタリアの舞踊)を音訳した中国語表現。
* 学習コスト:
  + 「塔」「兰」「特」「拉」いずれも比較的常見。固有名詞の音訳に相当し、他への転用は限定的。

1. tarantul

* 提案: 狼蛛
* 理由: タランチュラ(大型の毒グモ)を表す中国語固有名詞。
* 学習コスト:
  + 「狼」「蛛」ともに初出かつ生物関連用字。画数は比較的少なめ。

1. turbin

* 提案: 涡轮
* 理由: タービンを指す最も一般的な中国語(「涡轮机」などと表記されることも多い)。
* 学習コスト:
  + 「涡」「轮」は機械・自動車関連で比較的頻出。画数は中程度。

terebint / 松节油 /

* + 選定理由: ターペンタイン(テレビン油)は中国語で一般的に「松节油」と呼ばれる。
  + 学習コスト: 3文字だが、いずれも比較的使用頻度の高い字であり、日本語話者・中国語話者ともに意味を連想しやすい。

1. tanin / 单宁 /
   * 選定理由: タンニンの中国語表記として「单宁」が広く用いられる(「鞣酸」と呼ぶ場合もある)。
   * 学習コスト: 2文字。専門用語ではあるが、画数はそれほど多くないため許容範囲。
2. plant / 植 /
   * 選定理由: 動詞として「植える」(植物を植える)の意味を直接表せる簡体字。
   * 学習コスト: 1文字でシンプル。今後「植物」などの熟語でも再利用可能。
3. vegetal / 植物 /
   * 選定理由: 「植物」という最も一般的な表現。名詞としての「植物」を表す場合に適切。
   * 学習コスト: 2文字だが非常に常用度が高く、日本語でも「植物」で通じるため学習しやすい。
4. plant## / 植物 /
   * 選定理由: (#付きで語根ではないが) 同じく名詞の「植物」として扱うのが自然。
   * 学習コスト: 4番と同じ熟語を転用。追加のコストは発生しない。
5. bed / 苗床 /
   * 選定理由: 園芸で「苗床」は種子や苗を育成するための“ベッド”に当たる用語。
   * 学習コスト: 2文字。どちらも比較的よく使われる字(「苗」「床」)で、再利用性もある程度見込める。
6. markot / 压条 /
   * 選定理由: 取り木(レイヤリング)は中国語で「压条」「高压(=高压繁殖)」などと呼ばれるが、ここでは2字で簡潔な「压条」を採用。
   * 学習コスト: 2文字。農業・園芸関連では常用される用語。
7. bosk / 林 /
   * 選定理由: 小さな森や林、植え込みを表すのに最も簡潔な「林」が適当。
   * 学習コスト: 1文字。画数も少なく、中国語・日本語ともに意味把握が容易。
8. korol / 花冠 /
   * 選定理由: 植物学で“花冠”を指す用語はそのまま「花冠」。
   * 学習コスト: 2文字。どちらも基礎的な漢字であり、他語根でも「花」は再利用しやすい。
9. stamen / 雄蕊 /

* 選定理由: 植物形態学上、「雄蕊」が標準的な専門用語。
* 学習コスト: 2文字だが、やや画数の多い「蕊」を含む。ただし専門用語としては妥当。

1. tig / 茎 /

* 選定理由: 植物の茎を指す最も基本的な1文字は「茎」。
* 学習コスト: 1文字で済み、意味も分かりやすい。

1. spik / 穗 /

* 選定理由: イネ科などの“穂”を表す漢字。「穗状花序」の「穗」と同じ。
* 学習コスト: 1文字にまとまるが画数はやや多め。しかし用途は限定的なので許容範囲。

1. bet / 甜菜 /

* 選定理由: ビート(テンサイ)は中国語で「甜菜」が通称かつ常用。
* 学習コスト: 2文字だが、それぞれ独立した基本語(「甜=甘い」「菜=野菜/植物」)としても利用可能。

1. vit / 葡萄 /

* 選定理由: ブドウ属植物。中国語では「葡萄」が最も一般的。
* 学習コスト: 2文字。やや画数多めだが馴染みのある単語。

1. betul / 桦 /

* 選定理由: 白樺を含む“桦木属”を示す簡体字。「桦」は“樺”の簡体。
* 学習コスト: 1文字で表現できるので比較的抑えられる。

1. fag / 山毛榉 /

* 選定理由: ブナ科の代表種である“山毛榉(ブナ)”が一般的な呼称。
* 学習コスト: 3文字でそこそこ画数もあるが、専門用語としては標準的。

1. abi / 冷杉 /

* 選定理由: モミ(Abies属)は中国語で「冷杉」が通称。
* 学習コスト: 2文字ながら、どちらも常用字であり分解も容易。

1. pin / 松 /

* 選定理由: マツは最も典型的に「松」で表される。
* 学習コスト: 1文字、非常にポピュラーで他単語との混用もしやすい。

1. pice / 云杉 /

* 選定理由: トウヒ(Picea属)は中国語で「云杉」。
* 学習コスト: 2文字。どちらも頻出度が高く、覚えやすい。

1. salik / 柳 /

* 選定理由: ヤナギ属を表す最も直接的な1文字「柳」。
* 学習コスト: 1文字で簡潔。画数も9画程度で妥当。

1. roz / 玫瑰 /

* 選定理由: バラを指す一般的な中国語は「玫瑰」(「蔷薇」は別表記だがやや文語的)。
* 学習コスト: 2文字で比較的有名な単語。

1. viol / 堇菜 /

* 選定理由: スミレ属(学名 Viola)の中国語学術名が「堇菜」。
* 学習コスト: 2文字。やや専門的だが他に適当な一文字表記がない。

1. palm / 棕榈 /

* 選定理由: ヤシ科全般をまとめて示す場合は「棕榈」が一般的表記。
* 学習コスト: 2文字でやや画数多めだが、中国語で広く通用する名称。

1. lotus / 莲 /

* 選定理由: ハス(ロータス)は簡体字で「莲」(または「荷」も可)が一般的。
* 学習コスト: 1文字で表現でき、意味も明確。

1. laŭr / 月桂 /

* 選定理由: 月桂樹(ローリエ)は中国語で「月桂」。
* 学習コスト: 2文字ながら「月」「桂」ともに他単語で再利用しやすい常用字。

1. diant / 石竹 /

* 選定理由: カーネーションを含むナデシコ属(Dianthus)は中国語で「石竹属」。
  + 一般的に「康乃馨」が通称だが、画数が多いため属名「石竹」を優先。
* 学習コスト: 2文字で画数も少なめ。

1. platan / 悬铃木 /

* 選定理由: プラタナスは中国語で「悬铃木」が定訳(「法国梧桐」等の別名もあり)。
* 学習コスト: 3文字とやや長めだが標準名称として認知度が高い。